

# 消防対策本部会議室改修工事

図面リスト			
意匠図			
A-01	改修特記仕様書（1）	A-11	展開図（改修前）
A-02	改修特記仕様書（2）	A-12	展開図（改修後）
A-03	改修特記仕様書（3）	A-13	建具表
A-04	改修特記仕様書（4）	A-14	
A-05	改修特記仕様書（5）	A-15	
A-06	工事概要、配置図、付近見取図、内部仕上表	A-16	
A-07	1階、5階平面図	A-17	
A-08	5階部分平面図、建具配置図（改修前・後）	A-18	
A-09	断面詳細図（改修前・後）	A-19	
A-10	5階天井伏図（改修前・後）	A-20	



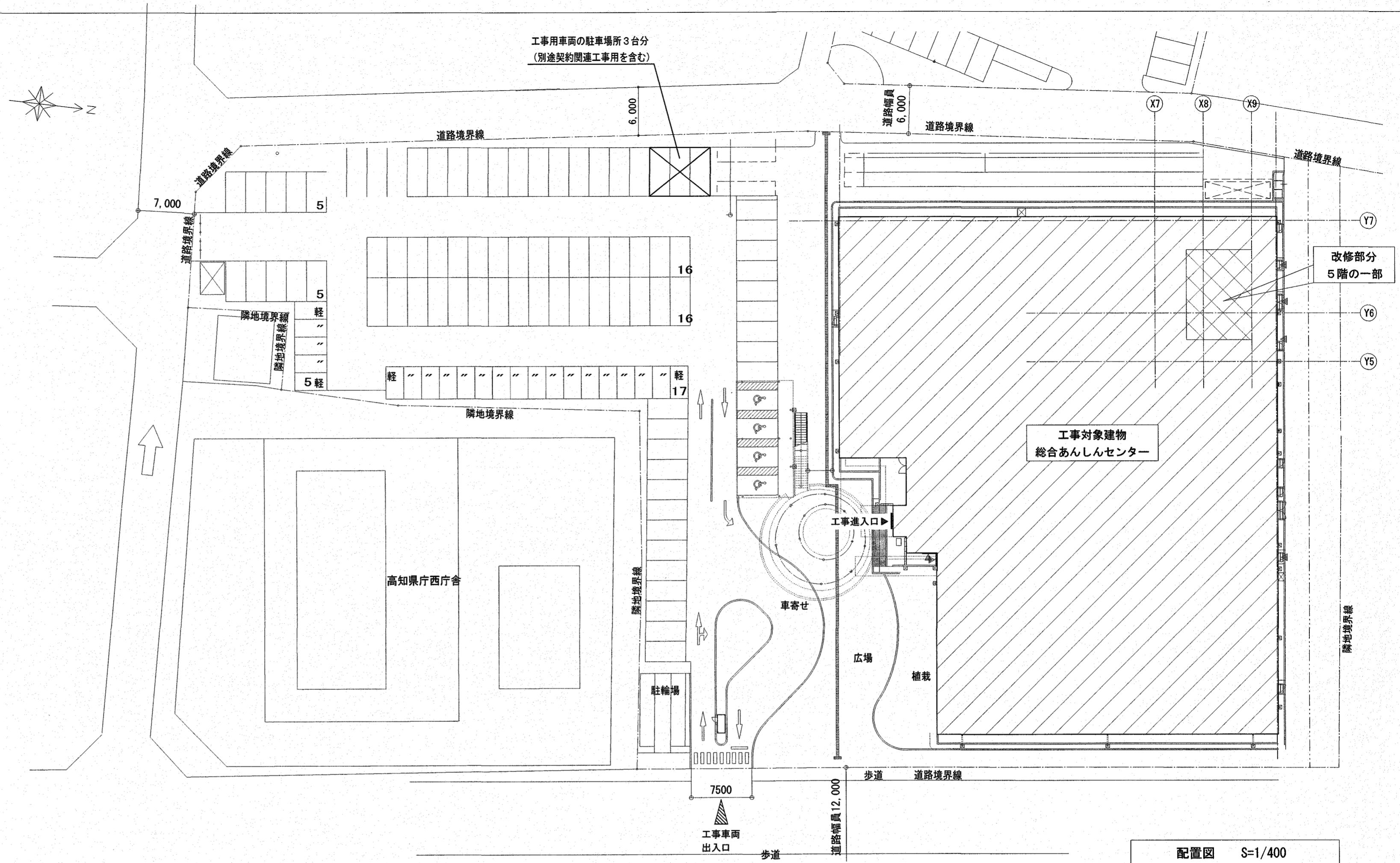
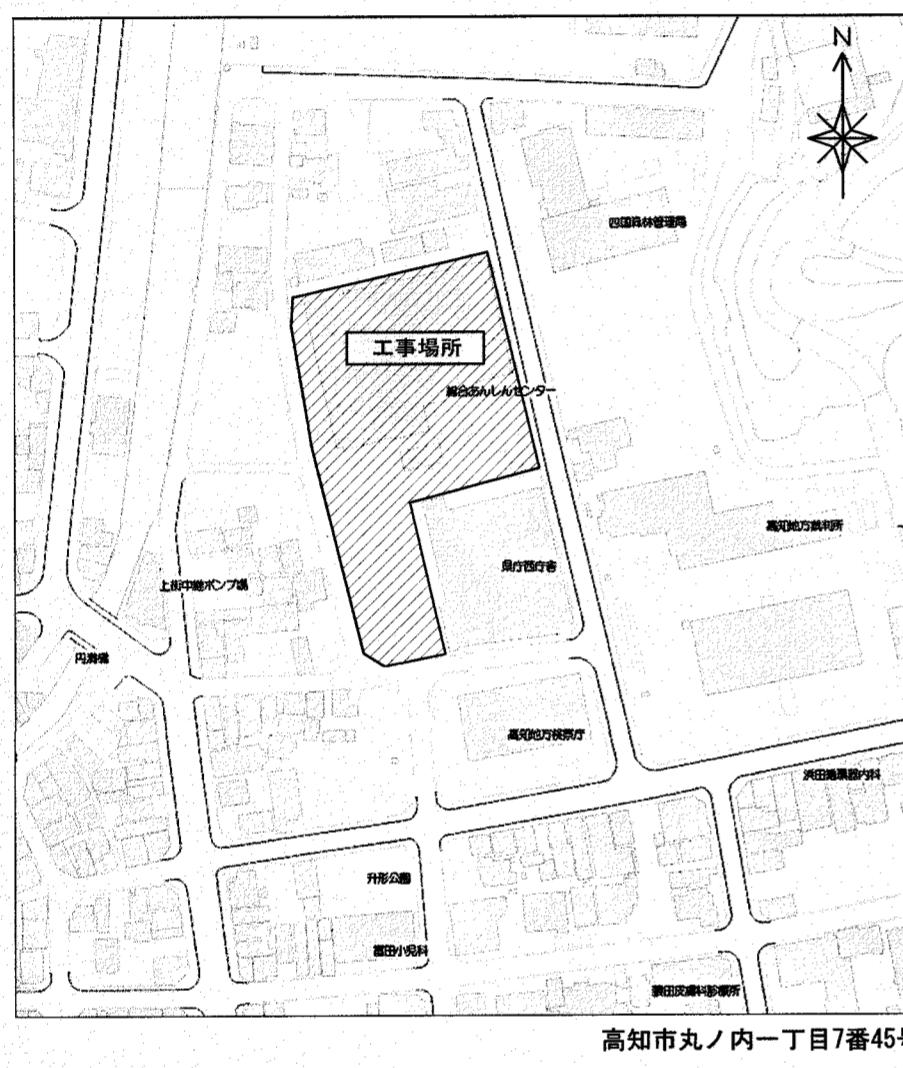
項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																	
27 事業損失補償	※現場説明書による。・	5 監督職員の備品等	備品等の設置 [2.4.1]		・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 T-1 T-2 T-3 T-4 [5.2.2]																																	
28 完成時の提出図書	・完成図(作成範囲・配置図・平面図・立面図・断面図・仕上表) [1.9.1][1.9.2] ・完成図(CADデータの提出 ※する(CD-R等)・しない) ・保全に関する資料(提出部数 ※2部・部) [1.9.3] 上記のほか、使用材料のメーカー名、品番、色(マンセル値等)をCADデータ等で監督職員に提出する。 また、工種別下請負者の一覧表を提出する。 ・施工図、施工計画書 [1.9.2] 提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。	6 工事用水・電力	備品の種類 机・椅子 書棚 紙 収納台 PC 振時計 数量 敷数 台 枚 台 個 備品の種類 溫度計 ゴム長靴 雨がっぽ 保護帽 懐中電灯 数量 個 足 善 個 個 備品の種類 衣類ロッカー 冷暖房機器 消火器 湯沸器 加入電話付属器 数量 人用 台 個 台 台 備品の種類 掃除具 数量 個		・適用箇所 ※図示 ・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 H-1 H-2 H-3 H-4 H-5 ・適用箇所 ※図示 ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 [5.2.3][5.6.3(1)] 網戸等																																	
29 完成写真	下表のものを監督職員に提出する。 <table border="1"><thead><tr><th>位置</th><th>分類・規格</th><th>撮影枚数</th><th>部 数</th><th>原版の大きさ(mm)</th></tr></thead><tbody><tr><td>・各室</td><td>手札版(L版)</td><td>※ 2 枚</td><td>・枚</td><td>※ 1 部</td><td>・部</td><td>100 × 125以上</td></tr><tr><td>・外部</td><td>キャビネ版</td><td>※ 4 枚</td><td>・枚</td><td>※ 1 部</td><td>・部</td><td>24 × 36以上</td></tr><tr><td>・外部</td><td>半切パネル(・木製枠※アルミ枠)</td><td>※ 1 枚</td><td>・枚</td><td>※ 1 部</td><td>・部</td><td></td></tr><tr><td></td><td>[スライド]</td><td></td><td></td><td>※ 1 部</td><td>・部</td><td></td></tr></tbody></table> カラー・電子データ化(CD-R等)し、すべて提出する。 撮影箇所は監督職員と協議する。 上表のほか、監督職員指示の箇所をデジタルカメラにて撮影し、CD-R等にて提出する。 画像形式等 フォーマット: JPEG 画質: 標準 画像サイズ: 1024×768ピクセル程度	位置	分類・規格	撮影枚数	部 数	原版の大きさ(mm)	・各室	手札版(L版)	※ 2 枚	・枚	※ 1 部	・部	100 × 125以上	・外部	キャビネ版	※ 4 枚	・枚	※ 1 部	・部	24 × 36以上	・外部	半切パネル(・木製枠※アルミ枠)	※ 1 枚	・枚	※ 1 部	・部			[スライド]			※ 1 部	・部		6 樹脂製建具	構内既存の施設(用水) ○利用できる (※有償 ○無償) ※利用できない 構内既存の施設(電力) ○利用できる (※有償 ○無償) ※利用できない		・防虫網 ※合成樹脂製 BB-1種 ※0.25mm以上 16~18メッシュ ・ガラス繊維入り合成樹脂製 BB-2種 ・ステンレス製(SUS316) BB-3種
位置	分類・規格	撮影枚数	部 数	原版の大きさ(mm)																																		
・各室	手札版(L版)	※ 2 枚	・枚	※ 1 部	・部	100 × 125以上																																
・外部	キャビネ版	※ 4 枚	・枚	※ 1 部	・部	24 × 36以上																																
・外部	半切パネル(・木製枠※アルミ枠)	※ 1 枚	・枚	※ 1 部	・部																																	
	[スライド]			※ 1 部	・部																																	
30 別途設備工事との取扱い	施工範囲 ・貫通孔、開口部の補強 ・壁、天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強 ※ 下表 ・駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ ・自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強	7 仮囲い	構内既存の施設を利用できる場合で、無償の場合は、下記a)～c)による。 a)既存設備の水栓等から直接水を使用する場合は、監督職員と協議する。 b)既存のコンセントから直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。 c)工事用電源を既存建築物から分岐する場合は、原則、既設分電盤の共用回路のコンセントからとする。なお、接続する回路の負荷状態等を確認し、既設負荷への波及がないようにする。 また、漏電遮断器付コンセント等を使用し、安全の確保を図る。	6 樹脂製建具	・表面処理の種別 BB-1種 BB-2種 [5.2.4][表5.2.2] ・色合い等 標準色 特注色																																	
	補強種別 内容	8 仮設物撤去後の整地・跡片付け	構内既存の施設を利用できる場合で、有償の場合は、上記a)～c)に下記d)～e)を加える。 d)工事用水は、既存設備に量水器を設けて、仮設配管を施し使用するものとする。 e)工事用電力は、原則、既存設備に電力計を設けて、仮設配電盤を設置し、使用するものとする。		・BC-1種 BC-2種 [5.2.4][5.4.4]																																	
	貴通孔、開口部の補強		四国電力送配電網などの架空線に防護管の設置が必要な場合は、監督職員と協議する。		・露水の処理方法 ※ 製造所の仕様による 図示 ・水切り板、せん板 ※ 製造所の仕様による 図示																																	
	梁				・製造所評価名簿による [5.3.2～5.3.5][表5.3.1]																																	
	壁				・種別 耐風圧性 気密性 水密性 柵の見込み 備考 ・A種 S-4 W-4 ※図示 ・B種 S-5 A-4 W-5 ※図示 ・C種 S-6																																	
	スラブ				・A種 S-4 ・B種 S-5 ・C種 S-6																																	
	壁切込み及び補強				・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 T-1 T-2 [5.3.2][表5.3.2] ・適用箇所 ※図示 ・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 H-4 H-5 H-6 [5.3.2][表5.3.3]																																	
	天井切込み及び補強				・適用箇所 ※図示 ・外部に面する建具の日射熱取得特性の等級 N-1 N-2 N-3 [5.3.2][表5.2.3]																																	
31 撤去部分	コンクリート、モルタル等の撤去部分の境目は、原則としてダイヤモンドカッタ一切りとする。				・種類 材質 線径 網目 適用箇所 ・防虫網 ※合成樹脂製 BB-1種 BB-2種 [5.2.4][表5.2.2] ・ガラス繊維入り合成樹脂製 BB-2種 ・ステンレス製(SUS316) BB-3種																																	
32 不当要求等への対応	暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害(以下この文において「不当介入」という。)の排除については次による。 a)受注者は、暴力団又は暴力団関係者からの工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。 b)受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。 c)受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除処理を講じなければならない。 d)受注者が、不当介入の報告を怠った場合は、「高知市競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。				・表面色 標準色 特注色 ・水切り板、せん板 ※ 製造所の仕様による 図示																																	
33 消防計画	工事の着手にあたり、火災等の災害の予防や、使用部分と工事中の部分の安全を確保するため、別契約の関連工事業者と協議の上、「工事中の消防計画書」を作成し、当該施設の防火管理者の承諾を得て届出を行う。				・製造所評価名簿による [5.3.2][表5.3.1]																																	
34 工事特性等	受注者は、自ら立案した工事特性、創意工夫、社会性等のそれぞれの評価項目について、実施しようとする場合は、事前に計画内容を所定の様式で監督職員に提出する。 また、実施後、工事完成時までに所定の様式に実施状況の分かる図面や状況写真等を添付して監督職員に提出する。				・簡易気密型ドアセット 適用する [5.4.2][表5.4.1] ・外部に面する建具の耐風圧性 S-4 S-5 S-6 [5.4.2][表5.2.1]																																	
仮設工事(改修)					・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 T-1 T-2 T-3 T-4 [5.2.2][表5.4.2] ・適用箇所 ※図示 ・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 H-1 H-2 H-3 H-4 H-5 ・適用箇所 ※図示 ・耐震ドアの面内変形追随性の等級 D-1 D-2 D-3 ・適用箇所 ※図示																																	
① 足場その他	内部足場 ※ きやたつ、足場板等 [2.1.3][2.2.1][表2.2.1] 外部足場 ※ 本足場 外部足場の養生 ※ 図示 ・防護シート・メッキシート・防音シート・防音パネル 材料、撤去材の運搬方法 ・A種 ※ B種 ○C種 ○D種 E種 C種の場合 利用可能なエレベーター(※図示) D種の場合 利用可能な階段(※図示) ○全て ・屋上防水作業の端部には、墜落防止手摺等墜落の危険を防止する措置を講ずる。 本足場を設ける場合は、公共建築改修工事標準仕様書2.2.1(2)によるほか、足場の組立、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。				・点検口の類のくつりの材料 柄と同材 ステンレス ・ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ・鋼板類の厚さ ※ 図示(図示がない場合は表5.4.2による) ・ステンレス製くつりの仕上げ HL ・標準型鋼製建具の有効内寸法寸法(表5.4.5による) ・適用する(建具符号、形式及び寸法は建具表による) ・製造所評価名簿による																																	
② 養生	既存部分の養生 ※ ピニルシート、合板等 [2.3.1] ・既存家具、既存設備等の養生 ※ ピニルシート等 ・既存ブラインド、カーテン等の養生、保管場所 ※ 図示 ・固定された備品等の移動 ※ 図示 ・開口部養生 窓等の破損の危険がある工事を行う場合は、施工を行う周辺及びその下部の窓等には、室内に破損物等が飛散しない様、堅固な養生を行なう。				・簡易気密型ドアセット 適用する [5.4.3][5.6.3(1)] ・ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ・鋼板類の厚さ ※ 図示(図示がない場合は表5.4.2による) ・ステンレス製くつりの仕上げ HL ・標準型鋼製建具の有効内寸法寸法(表5.4.5による) ・適用する(建具符号、形式及び寸法は建具表による) ・製造所評価名簿による																																	
③ 仮設間仕切り(屋内)	設置箇所 ※ 図示 [2.3.2][表2.3.1] 間仕切り種別 A種 ○B種 ※ C種 A種、B種の場合 ・仕上げの材種 ※せっこうボード 厚さ9.5mm 合板(普通合板) 厚さ9.0mm ・塗装仕上げ 行う ※ 行わない				・簡易気密型ドアセット 適用する [5.6.3] ・外部に面する建具の耐風圧性 S-4 S-5 S-6 ・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 T-1 T-2 T-3 T-4 ・適用箇所 ※図示 ・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 H-1 H-2 H-3 H-4 H-5 ・適用箇所 ※図示 ・耐震ドアの面内変形追随性の等級 D-1 D-2 D-3 ・適用箇所 ※図示																																	
④ 監督職員事務所	仮設扉設置箇所 ※ 図示 ○なし 仮設扉種別 合板張り木製扉程度 図示 ・設ける(程度) ※設けない				・ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ・表面仕上げ HL 鏡面仕上げ ・曲げ加工 普通曲げ 角出し曲げ角出し曲げ(a角 b角 c角) ・ステンレス製くつりの仕上げ HL ・製造所評価名簿による																																	
					・建具材の加工、組立て時の含水率 A種 B種 ・・フラッシュ戸 ・表面材の合板の種類 図示 ・品質等 5.7.2(2)(a)～(c)による ・表面板の厚さ 表5.7.6による ・かまち戸 ・かまちの樹種 鏡板の樹種 ・見込み寸法(mm) 図示(図示がない場合は表5.7.7による)																																	
					・係 係長 課長補佐 課長 団体番号 A-02																																	
					・団体名 消防対策本部会議室改修工事 ・団体名 改修特記仕様書(2) 2024.04 締尺 1 / 作団年月日																																	

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																						
11 建具用金物	<p>・ふすま 種別 Ⅰ型 Ⅱ型 [5.7.2][表5.7.10] 上張りの種類 ・鳥の子 新鳥の子 ※ビニル紙・雲花紙(押入等の裏側) 見込み寸法(mm) ※図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7] 縁の仕上げ ※塗り縁 生地縁(素地) 生地縁(ウレタンクリヤー塗装) [5.7.4] ・戸ぶすまの見込み寸法(mm) ※図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7] 品質等</p> <p>上張りの種類 ・鳥の子 新鳥の子 ※ビニル紙・雲花紙(押入等の裏側) ・紙張り障子の見込み寸法(mm) ※図示(図示がない場合は表5.7.7による) [5.7.3][表5.7.7] 枠、くづりの材料 ※図示 [5.7.2] 接着剤の材料 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [5.7.2]</p> <p>種類及び見掛け部分の材質 ※表5.8.1による [5.8.2] 金属製建具用の丁番の枚数及び大きさ ※表5.8.2による [5.8.2] 樹脂製建具用の丁番の枚数及び大きさ ※表5.8.3による [5.8.2] 木製建具用の丁番の枚数及び大きさ ※表5.8.4による [5.8.2] 木製建具の戸車及びレール ※表5.8.5による [5.8.2] 握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ※図示 [5.8.3]</p> <p>マスターキーの製作(対応) 製作する(新規既存合わせ) [5.8.4] 製作しない(※既存マスターキーに合わせる) 合わせない</p>	20 ガラスブロック積み	<p>ガラスブロック材料 [5.14.5] 表面形状 呼び寸法 厚さ 色調 防火性能 ※ステンレス鋼(SUS304) ※径5.5mm ※はしご形状複筋及び単筋 壁用金属枠及び補強材 図示 ステンレス(SUS304) アルミニウム</p> <p>力骨 [5.14.5] 材質 尺法 形状 ※ステンレス鋼(SUS304) ※径5.5mm ※はしご形状複筋及び単筋 化粧目地モルタルの色 [5.14.5] シーリング材の種類 ※SR-1 [5.14.5] 金属製化粧カバー 材質・ステンレス製 アルミニウム製 [5.14.5]</p> <p>工法 [5.14.5] ・建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※図示 目地幅の寸法 ※図示 伸縮調整目地の位置 ※図示</p>	21 建築窓ガラス用フィルム	<p>名称 種類、記号 ※ガラス飛散防止フィルム ※G I-1, G D-1 · G I-2, G D-2</p> <p>品質 JIS A 5759による</p>																																																																						
12 鍵	<p>鍵の製作本数 ※3本1組 鍵箱・設ける(本用組) ※設けない 製造所 評価名簿による(評価名簿に記載のないものは図示による)</p>	内装改修工事	<p>①他の部位との取合い等</p> <p>撤去壁と取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※図示 壁厚程度 [6.1.3] 天井内の撤去壁と取合う天井の改修範囲 ※図示 壁面から両側600程度 撤去天井と取合う壁の改修範囲 ※図示 既存のまま 各部仕上げは、既存仕上げに準じたものとする</p>	2 既存床の撤去及び下地補修	<p>・ビニル床シート等の除去等 ※仕上げ材のみ(接着剤等共) [6.2.2] ・下地モルタル共(撤去範囲:※図示・撤去範囲すべて) ・合成樹脂塗床材の除去等 機械的除去工法 目荒し工法 改修後の床の清掃範囲 ※改修部分の端部から1.0m程度の範囲(工事で汚した範囲共)</p>																																																																						
13 自動ドア開閉装置	<p>戸の開閉方式 図示 片引き 引分け 片開き [5.9.2] 引き戸用駆動装置 [5.9.2] 性能値 ※表5.9.1による パリアフリートイレ出入口に設置される引き戸用駆動装置 性能値 ※表5.9.2による 引き戸用検出装置の種類 パリアフリートイレスイッチ ・大形(開・閉)押しボタンスイッチ 非接触スイッチ 引き戸用検出装置 [5.9.2][表5.9.3] 性能値 ※表5.9.3による 種類 ・光線(反射)センサー・熱線センサー・音波センサー [5.9.2][表5.9.4] ・光電センサー・電波センサー・押しボタンスイッチ ・タッチスイッチ(無線式タッチスイッチ・光電式タッチスイッチ) 防錠 防錠する(塙害のおそれのある場合) ※適用しない 凍結防止措置 行う 製造所 評価名簿による</p>	5 目視検査	<p>日本農林規格以外の製材及び集成材について、目視による材の欠点がないことの確認は、樹種ごとに無作為に抽出し、その抽出割合は10%以上とする。</p>	6 製材	<p>・下地用針葉樹製材 [6.5.2] 施工箇所 ※図示 樹種 杉 桧 寸法(mm) ※図示 等級 1級 ※2級 日本農林規格を使用する場合 : 1級 ※2級 日本農林規格以外を使用する場合 : 特一等 一等 含水率 ※15%以下 保存処理 行う 行わない 防虫処理 行う 行わない 難燃処理 行う 行わない</p>																																																																						
14 自閉式上吊り引戸装置	<p>性能 ※表5.10.1による [5.10.3] 製造所 評価名簿による</p>	6 製材	<p>・造作用針葉樹製材 施工箇所 ※図示 樹種 杉 桧 寸法(mm) ※図示 等級 日本農林規格を使用する場合 見え掛かり面: 淡上小節・無節 日本農林規格以外を使用する場合 見え掛かり面: 淡上小節・無節・特一等 見え掛かり面以外: 小節以上・特一等 含水率 ※15%以下 保存処理 行う 行わない 防虫処理 行う 行わない 難燃処理 行う 行わない</p>	7 造作用集成材	<p>・広葉樹製材 施工箇所 ※図示 樹種 寸法(mm) ※図示 等級 日本農林規格を使用する場合 特等 ※1等 2等 日本農林規格以外を使用する場合 特一等 一等 含水率 ※10%以下 保存処理 行う 行わない 防虫処理 行う 行わない 難燃処理 行う 行わない</p>																																																																						
15 重量シャッター	<p>シャッターの種類 耐風圧強度( N/m<sup>2</sup> ) [5.11.2] ・外壁用防火シャッター 耐風圧強度( N/m<sup>2</sup> ) ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター</p> <p>開閉方式の種類 ※電動式(手動併用) 手動式 [5.11.2][表5.11.1] 急降下制動装置、急降下停止装置の設置箇所 ※図示 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 危害防止構造の設置箇所 ※図示 管理用シャッターのシャッターケース 設ける [5.11.2] スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12を満足するもの ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1又はSUS443J1 [5.6.3][5.11.3] 製造所 評価名簿による</p>	7 造作用集成材	<p>ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(4)による ・集成材の日本農林規格による造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質				※図示		※1等・2等													8 造作用单板積層材	<p>・集成材の日本農林規格以外の化粧ぱり造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>化粧薄板:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td>芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧薄板:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	化粧薄板:				※図示	※15%以下	芯材:						化粧薄板:						芯材:																					
施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																						
			※図示		※1等・2等																																																																						
施工箇所	樹種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																						
化粧薄板:				※図示	※15%以下																																																																						
芯材:																																																																											
化粧薄板:																																																																											
芯材:																																																																											
16 軽量シャッター	<p>開閉形式 電動式(手動併用) 手動式 [5.12.2][表5.12.1] 耐風圧強度( N/m<sup>2</sup> ) [5.12.2] 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 [5.12.2] スラットの材質の種類 [5.12.3] ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12を満足するもの ・JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※AZ90を満足するもの スラットの種類 インターロッキング形 オーバーラッピング形 [5.12.4] 製造所 評価名簿による</p>	7 造作用集成材	<p>ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(4)による ・集成材の日本農林規格による化粧ぱり造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質				※図示		※1等・2等													9 直交集成板	<p>・单板積層材の日本農林規格による造作用单板積層材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・有(天然木化粧加工・塗装加工)</td> <td></td> <td></td> <td>行う</td> <td>※14%以下</td> </tr> <tr> <td>・無(等級: 1等・2等・3等)</td> <td></td> <td></td> <td>行わない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	・有(天然木化粧加工・塗装加工)			行う	※14%以下	・無(等級: 1等・2等・3等)			行わない																															
施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																						
			※図示		※1等・2等																																																																						
施工箇所	品名	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率																																																																						
・有(天然木化粧加工・塗装加工)			行う	※14%以下																																																																							
・無(等級: 1等・2等・3等)			行わない																																																																								
17 オーバーヘッドドア	<p>開閉形式 電動式(手動併用) 手動式 [5.12.2][表5.12.1] 耐風圧強度( N/m<sup>2</sup> ) [5.12.2] 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 [5.12.2] スラットの材質の種類 [5.12.3] ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12を満足するもの ・JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※AZ90を満足するもの スラットの種類 インターロッキング形 オーバーラッピング形 [5.12.4] 製造所 評価名簿による</p>	7 造作用集成材	<p>ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(4)による ・集成材の日本農林規格による化粧ぱり造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質				※図示		※15%以下													10 合板等	<p>・单板積層材の日本農林規格以外の化粧ぱり造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・有(天然木化粧加工・塗装加工)</td> <td></td> <td></td> <td>行う</td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td>・無(等級: 1等・2等・3等)</td> <td></td> <td></td> <td>行わない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	・有(天然木化粧加工・塗装加工)			行う	※15%以下	・無(等級: 1等・2等・3等)			行わない																															
施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																						
			※図示		※15%以下																																																																						
施工箇所	品名	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率																																																																						
・有(天然木化粧加工・塗装加工)			行う	※15%以下																																																																							
・無(等級: 1等・2等・3等)			行わない																																																																								
18 ガラス	<p>セクション材料による区分 開閉方式による区分 収納形式による区分 ガイドレールの材料 耐風圧性能区分 [5.13.2][5.13.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>セクション材料による区分</th> <th>開閉方式による区分</th> <th>収納形式による区分</th> <th>ガイドレールの材料</th> <th>耐風圧性能区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※スチールタイプ</td> <td>・バランストype</td> <td>・スタンダード形</td> <td>※溶融亜鉛めっき鋼板</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>・アルミニウムタイプ</td> <td>・チェーン式</td> <td>・ローハード形</td> <td>・ステンレス鋼板</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>・ファイバーグラスタイプ</td> <td>・電動式</td> <td>・ハイリフト形</td> <td></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・バーチカル形</td> <td></td> <td>125</td> </tr> </tbody> </table>	セクション材料による区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料	耐風圧性能区分	※スチールタイプ	・バランストype	・スタンダード形	※溶融亜鉛めっき鋼板	50	・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローハード形	・ステンレス鋼板	75	・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハイリフト形		100			・バーチカル形		125	7 造作用集成材	<p>ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(4)による ・集成材の日本農林規格による化粧ぱり造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質				※図示		※1等・2等													11 接合具等	<p>・合板の日本農林規格による化粧ぱり構造用合板</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>单板の樹種名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1類 広葉樹(※2等以上)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・しな 2類 針葉樹(※C-D以上)</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	厚さ(mm)	单板の樹種名				※1類 広葉樹(※2等以上)				・しな 2類 針葉樹(※C-D以上)									
セクション材料による区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料	耐風圧性能区分																																																																							
※スチールタイプ	・バランストype	・スタンダード形	※溶融亜鉛めっき鋼板	50																																																																							
・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローハード形	・ステンレス鋼板	75																																																																							
・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハイリフト形		100																																																																							
		・バーチカル形		125																																																																							
施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																						
			※図示		※1等・2等																																																																						
施工箇所	品名	厚さ(mm)	单板の樹種名																																																																								
			※1類 広葉樹(※2等以上)																																																																								
			・しな 2類 針葉樹(※C-D以上)																																																																								
19 ガラス留め材	<p>種別 建具の種類 材質 板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm) [5.14.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>建具の種類</th> <th>材質</th> <th>板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>※シーリング材</td> <td>・ガスケット</td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・グレイジングチャンネル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>樹脂製</td> <td>※シーリング材</td> <td>・ガスケット</td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・グレイジングピート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td> <td>※シーリング材</td> <td>・ガスケット</td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>※シーリング材</td> <td>・ガスケット</td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>木製</td> <td>※シーリング材</td> <td>・押縁留め</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シリング材</td> <td>※SR-1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種別	建具の種類	材質	板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)	アルミニウム製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による		・グレイジングチャンネル			樹脂製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による		・グレイジングピート			鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による	ステンレス製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による	木製	※シーリング材	・押縁留め		シリング材	※SR-1			7 造作用集成材	<p>・集成材の日本農林規格による化粧ぱり造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質				※図示		※15%以下													12 木れんが	<p>・合板の日本農林規格による天然木化粧合板</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>化粧板に使用する单板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1類・2類</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	化粧板に使用する单板の樹種名	接着の程度	防虫処理				※1類・2類	
種別	建具の種類	材質	板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)																																																																								
アルミニウム製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による																																																																								
	・グレイジングチャンネル																																																																										
樹脂製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による																																																																								
	・グレイジングピート																																																																										
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による																																																																								
ステンレス製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による																																																																								
木製	※シーリング材	・押縁留め																																																																									
シリング材	※SR-1																																																																										
施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																						
			※図示		※15%以下																																																																						
施工箇所	厚さ(mm)	化粧板に使用する单板の樹種名	接着の程度	防虫処理																																																																							
			※1類・2類																																																																								
18 ガラス	<p>ガラスの種類、厚さ等 摘要 [5.14.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ガラスの種類、厚さ等</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・熱線吸収ガラス(グリーン)</td> <td>※図示(製造所は評価名簿による)</td> </tr> <tr> <td>※その他のガラス</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>ガラス構の大きさ</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> </tbody> </table>	ガラスの種類、厚さ等	摘要	・熱線吸収ガラス(グリーン)	※図示(製造所は評価名簿による)	※その他のガラス	※図示	ガラス構の大きさ	※製造所の仕様による	7 造作用集成材	<p>・集成材の日本農林規格による化粧ぱり造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質				※図示		※1等・2等													13 腐防・防蟻処理	<p>・合板の日本農林規格による特殊加工化粧合板</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>单板の樹種名</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1類・2類</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	厚さ(mm)	接着の程度	单板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理				※1類・2類																											
ガラスの種類、厚さ等	摘要																																																																										
・熱線吸収ガラス(グリーン)	※図示(製造所は評価名簿による)																																																																										
※その他のガラス	※図示																																																																										
ガラス構の大きさ	※製造所の仕様による																																																																										
施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																						
			※図示		※1等・2等																																																																						
施工箇所	品名	厚さ(mm)	接着の程度	单板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理																																																																					
			※1類・2類																																																																								
19 ガラス留め材	<p>種別 建具の種類 材質 板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm) [5.14.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>建具の種類</th> <th>材質</th> <th>板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>※シーリング材</td> <td>・ガスケット</td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・グレイジングチャンネル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>樹脂製</td> <td>※シーリング材</td> <td>・ガスケット</td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・グレイジングピート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td> <td>※シーリング材</td> <td>・ガスケット</td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>※シーリング材</td> <td>・ガスケット</td> <td>※建具の製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>木製</td> <td>※シーリング材</td> <td>・押縁留め</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シリング材</td> <td>※SR-1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種別	建具の種類	材質	板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)	アルミニウム製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による		・グレイジングチャンネル			樹脂製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による		・グレイジングピート			鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による	ステンレス製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による	木製	※シーリング材	・押縁留め		シリング材	※SR-1			7 造作用集成材	<p>・集成材の日本農林規格による化粧ぱり造作用集成材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率				※図示		※15%以下													14 間仕切軸組に用いる木材	<p>・薬剤の加圧注入による防腐及び防蟻処理</p> <table border="1"> <thead> <tr> </tr></thead></table>										
種別	建具の種類	材質	板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)																																																																								
アルミニウム製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による																																																																								
	・グレイジングチャンネル																																																																										
樹脂製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による																																																																								
	・グレイジングピート																																																																										
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による																																																																								
ステンレス製	※シーリング材	・ガスケット	※建具の製造所の仕様による																																																																								
木製	※シーリング材	・押縁留め																																																																									
シリング材	※SR-1																																																																										
施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																						
			※図示		※15%以下																																																																						

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																																																																												
19 軽量鉄骨天井下地	<p>野縁等の種類 [6.6.2][表6.6.1]</p> <p>屋内 (※19形・25形) 屋外 (・19形※25形)</p> <p>屋外の軒天井、ピロティ天井等</p> <p>野縁等の間隔 [6.6.3][表6.6.2]</p> <p>野縁 野縁受 つりボルト及びインサート 周辺部の端からの距離</p> <p>新規天井下地のつりボルト受け等のインサート及びあと施工アンカー [6.6.4]</p> <p>既存の埋込みインサートを使用する 新たにつりボルト用あと施工アンカーを設ける つりボルトの引張試験 試験箇所数及び確認強度は6.6.4(7)による 屋内 ※行う 行わない 屋外 ※行う 行わない</p> <p>耐風圧性を考慮した補強 [6.6.4]</p> <p>適用箇所:※図示 補強方法:※図示</p> <p>つりボルトの間隔が90mmを超える場合の補強 [6.6.4]</p> <p>適用箇所:※図示 補強方法:※図示</p> <p>天井下地材における耐震性を考慮した補強 [6.6.4]</p> <p>適用箇所:※すべて 図示 補強方法:※土木交通省平成25年告示第771号の基準に適合するもの ※6.6.4(8)による。ただし、ふところ1.5m以下の場合は適用し、固定方法は専用金具又はボルトとし、溶接は不可とする。</p> <p>天井のふところが3mを超える場合の補強 [6.6.4]</p> <p>適用箇所:※図示 補強方法:※図示</p>	28 フローリング張り	<p>単層フローリング [6.11.2][6.11.3][6.11.4][6.11.6][表6.11.1][表6.11.3][表6.11.5]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>樹種</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・フローリングボード1等</td> <td>・釘留め工法(根張り)</td> <td>※15</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>12</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・接着工法</td> <td>8</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・フローリングブロック1等</td> <td>・接着工法</td> <td>※15</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>フローリングボードの幅、長さ ※表6.11.1、表6.11.3、表6.11.5による フローリングブロックの幅、長さ 300×300 303×303</p> <p>複合フローリング [表6.11.2][表6.11.4][表6.11.6]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>樹種</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・釘留め工法(根張り)</td> <td>・A種</td> <td>※12</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>・B種</td> <td>15</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・接着工法</td> <td>※C種 (ひき板の厚さ) ・3mm以上</td> <td>※表6.11.4</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>フローリングの幅、長さ ※表6.11.2、表6.11.4、表6.11.6による 接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート 塗装 工場塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り 現場塗装 ※ウレタン樹脂ワニス塗り A種 ※B種 ・オイルステイン塗りのうえワックス塗り ・生地のままワックス塗り (自然塗料)</p>	種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考	・フローリングボード1等	・釘留め工法(根張り)	※15	・			・釘留め工法(直張り)	12	・			・接着工法	8	・		・フローリングブロック1等	・接着工法	※15	・		工法	種別	厚さ(mm)	樹種	備考	・釘留め工法(根張り)	・A種	※12	・		・釘留め工法(直張り)	・B種	15	・		・接着工法	※C種 (ひき板の厚さ) ・3mm以上	※表6.11.4	・		32 接着剤	壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木、フローリングその他内装に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆																																																																																															
種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考																																																																																																																																													
・フローリングボード1等	・釘留め工法(根張り)	※15	・																																																																																																																																														
	・釘留め工法(直張り)	12	・																																																																																																																																														
	・接着工法	8	・																																																																																																																																														
・フローリングブロック1等	・接着工法	※15	・																																																																																																																																														
工法	種別	厚さ(mm)	樹種	備考																																																																																																																																													
・釘留め工法(根張り)	・A種	※12	・																																																																																																																																														
・釘留め工法(直張り)	・B種	15	・																																																																																																																																														
・接着工法	※C種 (ひき板の厚さ) ・3mm以上	※表6.11.4	・																																																																																																																																														
20 軽量鉄骨壁下地	<p>スタッド、ランナー等の種類 [6.7.3][表6.7.1]</p> <p>スタッドの高さが5mを超える場合 [6.7.3]</p> <p>出入口及びこれに準ずる開口部の補強 [6.7.4]</p>	33 モルタル塗り	<p>モルタル ※現場調合材料 既調合材料( ) 既製自地材 様式する(形状:※図示) 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※ステンレス製アンカーピン縦横200打込、ステンレス製ラス等張り 床の目地 様式する(目地割り※2mm程度 最大目地間隔3m程度) (種類:※押し目地)</p> <p>タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ※行う 行わない</p>																																																																																																																																														
(床仕上げ) 21 ビニル床シート張り	<p>[6.8.2~6.8.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>施工箇所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※F S</td> <td>※無地 ・マーブル柄</td> <td>※2.0</td> <td>・帯電防止 ・防滑性 ・耐薬品性</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※F S</td> <td>※無地</td> <td>※2.0</td> <td>・帯電防止 ・耐動荷重性 ・防滑性</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>接合部の処理 ※熱溶接工法 突付け (施工箇所: ) 帯電防止性能 ※帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上~3.2未満又は 体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10<sup>7</sup>~10<sup>10</sup>Ω程度 下地 ※図示</p>	種類の記号	色柄	厚さ(mm)	特殊機能	施工箇所	備考	※F S	※無地 ・マーブル柄	※2.0	・帯電防止 ・防滑性 ・耐薬品性			※F S	※無地	※2.0	・帯電防止 ・耐動荷重性 ・防滑性			29 斷面	<p>フローリングの幅、長さ ※表6.11.2、表6.11.4、表6.11.6による 接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート 塗装 工場塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り 現場塗装 ※ウレタン樹脂ワニス塗り A種 ※B種 ・オイルステイン塗りのうえワックス塗り ・生地のままワックス塗り (自然塗料)</p> <p>複合フローリングのホルムアルデヒド放散量 [6.11.2] ※F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの</p> <p>・畳種別 ※D種 ( 畳床 KT-I KT-II KT-III KT-K KT-N ) [6.12.2][表6.12.1]</p> <p>・衝撃緩和型畳 畳表 C1 C2</p>	34 タイル張り	<p>伸縮調整目地の位置 図示 ※6.16.2(1)(7)による タイルの見本焼き 行わない 行う タイルの試験張り 行わない 行う</p> <p>・セメントモルタルによるタイル張り [6.16.3]</p>																																																																																																																										
種類の記号	色柄	厚さ(mm)	特殊機能	施工箇所	備考																																																																																																																																												
※F S	※無地 ・マーブル柄	※2.0	・帯電防止 ・防滑性 ・耐薬品性																																																																																																																																														
※F S	※無地	※2.0	・帯電防止 ・耐動荷重性 ・防滑性																																																																																																																																														
22 ビニル床タイル張り	<p>[6.8.2~6.8.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※K T</td> <td>・無地</td> <td>※300×300</td> <td>※2.0</td> <td>・帯電防止 ・防滑性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・TT F T</td> <td>・柄物</td> <td>・</td> <td>2.0</td> <td>・帯電防止 ・防滑性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FOA F O B</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・帯電防止 ・防滑性</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>帯電防止性能 ※帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上~3.2未満又は 体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10<sup>7</sup>~10<sup>10</sup>Ω程度</p>	種類の記号	色柄	寸法	厚さ(mm)	特殊機能	施工箇所	※K T	・無地	※300×300	※2.0	・帯電防止 ・防滑性		・TT F T	・柄物	・	2.0	・帯電防止 ・防滑性		・FOA F O B	・	・	・	・帯電防止 ・防滑性		30 せっこうボード	<p>(天井、壁仕上げ) せっこうボードその他のボード及び合板張り</p>	35 セルフレベリング材塗り	<p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 MCR工法 目荒し工法 壁タイル張りの工法 内装タイル 密着張り 改良圧着張り [表6.16.4]</p> <p>・有機系接着剤によるタイル張り [6.16.4]</p>																																																																																																																				
種類の記号	色柄	寸法	厚さ(mm)	特殊機能	施工箇所																																																																																																																																												
※K T	・無地	※300×300	※2.0	・帯電防止 ・防滑性																																																																																																																																													
・TT F T	・柄物	・	2.0	・帯電防止 ・防滑性																																																																																																																																													
・FOA F O B	・	・	・	・帯電防止 ・防滑性																																																																																																																																													
23 誘導用床材及び警告用床材	<p>[6.8.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・レジンコンクリート系</td> <td>※300×300</td> <td>※30</td> <td>※JIS T 9251適合品</td> </tr> <tr> <td>・タイル系</td> <td>・</td> <td>60</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・塩化ビニル系</td> <td>※300×300</td> <td>※図示</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考	・レジンコンクリート系	※300×300	※30	※JIS T 9251適合品	・タイル系	・	60		・塩化ビニル系	※300×300	※図示		31 壁紙張り	<p>材料 [6.13.2][表6.13.1]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>JISの記号</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>規格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>HW</td> <td>15 20 25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通木毛セメント板</td> <td>NW</td> <td>15 20 25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>H F</td> <td>12 16 18 21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>N F</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・けい酸カルシウム板 (ノンアスペクト)</td> <td>0.8 F K 1.0 F K</td> <td>タイプ2(無石綿) 6 8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧けい酸カルシウム板</td> <td>・</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ロックウール化粧吸音板</td> <td>D R</td> <td>※フラットタイプ(※9(準不燃) ○12( ) ・凹凸タイプ(※12(不燃) 15( ))</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード1号</td> <td>R W-B</td> <td>※25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード2号32K</td> <td>G W-B</td> <td>※25(ガラスクロス包)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○せっこうボード</td> <td>G B-R</td> <td>※12.5(不燃) 15(不燃) ○9.5(準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せっこうボード</td> <td>G B-N C</td> <td>・9.5(不燃) 化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・シージングせっこうボード</td> <td>G B-S</td> <td>※12.5(不燃) 15(不燃) 9.5(準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・強化せっこうボード</td> <td>G B-F</td> <td>・12.5(不燃) 15(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・せっこうラスボード</td> <td>G B-L</td> <td>9.5 12.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード(トラバーチン模様)</td> <td>G B-D</td> <td>9.5(準不燃) 12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード(木目)</td> <td>G B-D</td> <td>9.5(準不燃) 12.5(不燃) 模様( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通合板</td> <td>・</td> <td>表面の樹種名 ※図示 板面の品質( ) 厚さ(mm) ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>接着の程度 1類 2類 ・防虫処理 難燃処理 防炎処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンクリート型枠用合板</td> <td>・</td> <td>厚さ(mm) ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・構造用合板</td> <td>・</td> <td>厚さ(mm) ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td>・</td> <td>化粧板の樹種名( ) 接着の程度 1類 2類 厚さ(mm) ( ) ・防虫処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板 (・ポリエチレン化粧合板 (・プリント合板 (・)</td> <td>・</td> <td>表面性能 F FW W SW 接着の程度 1類 2類 厚さ(mm) ( ) ・防虫処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ミディアムデンティファイバーボード</td> <td>M D F</td> <td>・3 7 9 12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・单板張りパーティクルボード</td> <td>・</td> <td>・無研磨板 研磨板 10 12 15 18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧パーティクルボード</td> <td>・</td> <td>・単層オーバーレイ ・塗装 プラスチックオーバーレイ 10(難燃) 12(難燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ハードボード(素地)</td> <td>H B</td> <td>・無研磨板(スタンダード テンパード) 研磨板(スタンダード テンパード)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ハードボード(化粧)</td> <td>・</td> <td>・内装用 外装用 2.5 3.5 5 7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・インシュレーションボード</td> <td>I B</td> <td>A級(天井仕上 内装仕上 ) 9 12 15 18</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>せっこうボードの目地処理の種類 [6.13.3][表6.13.5]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目地工法の種類</th> <th>せっこうボードのエッジの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>縫目処理工法</td> <td>・テープエッジ ※ペベルエッジ</td> </tr> <tr> <td>突付け工法</td> <td>※ペベルエッジ スクエアエッジ</td> </tr> <tr> <td>目透し工法</td> <td>※スクエアエッジ ペベルエッジ</td> </tr> </tbody> </table> <p>合板類の張付け A種 ※B種 [6.13.3][表6.13.8]</p> <p>MDF及びパーティクルボード並びに合板のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの</p> <p>遮音壁に用いるシール材 シーリング材 ジointコンパウンド [6.13.2]</p> <p>天井のボードの重ね張りの張り付け方法(ロックウール吸音板を除く) [6.13.3]</p>	種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等	・硬質木毛セメント板	HW	15 20 25		・普通木毛セメント板	NW	15 20 25		・硬質木片セメント板	H F	12 16 18 21		・普通木片セメント板	N F	30		・けい酸カルシウム板 (ノンアスペクト)	0.8 F K 1.0 F K	タイプ2(無石綿) 6 8		・化粧けい酸カルシウム板	・	6		○ロックウール化粧吸音板	D R	※フラットタイプ(※9(準不燃) ○12( ) ・凹凸タイプ(※12(不燃) 15( ))		・ロックウール吸音ボード1号	R W-B	※25		・グラスウール吸音ボード2号32K	G W-B	※25(ガラスクロス包)		○せっこうボード	G B-R	※12.5(不燃) 15(不燃) ○9.5(準不燃)		・不燃積層せっこうボード	G B-N C	・9.5(不燃) 化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)		・シージングせっこうボード	G B-S	※12.5(不燃) 15(不燃) 9.5(準不燃)		・強化せっこうボード	G B-F	・12.5(不燃) 15(不燃)		・せっこうラスボード	G B-L	9.5 12.5		・化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	G B-D	9.5(準不燃) 12.5(不燃)		・化粧せっこうボード(木目)	G B-D	9.5(準不燃) 12.5(不燃) 模様( )		・普通合板	・	表面の樹種名 ※図示 板面の品質( ) 厚さ(mm) ( )		・	・	接着の程度 1類 2類 ・防虫処理 難燃処理 防炎処理		・コンクリート型枠用合板	・	厚さ(mm) ( )		・構造用合板	・	厚さ(mm) ( )		・天然木化粧合板	・	化粧板の樹種名( ) 接着の程度 1類 2類 厚さ(mm) ( ) ・防虫処理		・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板 (・ポリエチレン化粧合板 (・プリント合板 (・)	・	表面性能 F FW W SW 接着の程度 1類 2類 厚さ(mm) ( ) ・防虫処理		・ミディアムデンティファイバーボード	M D F	・3 7 9 12		・单板張りパーティクルボード	・	・無研磨板 研磨板 10 12 15 18		・化粧パーティクルボード	・	・単層オーバーレイ ・塗装 プラスチックオーバーレイ 10(難燃) 12(難燃)		・ハードボード(素地)	H B	・無研磨板(スタンダード テンパード) 研磨板(スタンダード テンパード)		・ハードボード(化粧)	・	・内装用 外装用 2.5 3.5 5 7		・インシュレーションボード	I B	A級(天井仕上 内装仕上 ) 9 12 15 18		目地工法の種類	せっこうボードのエッジの種類	縫目処理工法	・テープエッジ ※ペベルエッジ	突付け工法	※ペベルエッジ スクエアエッジ	目透し工法	※スクエアエッジ ペベルエッジ	32 接着剤	<p>壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木、フローリングその他内装に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>モルタル ※現場調合材料 既調合材料( ) 既製自地材 様式する(形状:※図示) 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※ステンレス製アンカーピン縦横200打込、ステンレス製ラス等張り 図示 床の目地 様式する(目地割り※2mm程度 最大目地間隔3m程度) (種類:※押し目地)</p> <p>タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ※行う 行わない</p>
種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																														
・レジンコンクリート系	※300×300	※30	※JIS T 9251適合品																																																																																																																																														
・タイル系	・	60																																																																																																																																															
・塩化ビニル系	※300×300	※図示																																																																																																																																															
種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等																																																																																																																																														
・硬質木毛セメント板	HW	15 20 25																																																																																																																																															
・普通木毛セメント板	NW	15 20 25																																																																																																																																															
・硬質木片セメント板	H F	12 16 18 21																																																																																																																																															
・普通木片セメント板	N F	30																																																																																																																																															
・けい酸カルシウム板 (ノンアスペクト)	0.8 F K 1.0 F K	タイプ2(無石綿) 6 8																																																																																																																																															
・化粧けい酸カルシウム板	・	6																																																																																																																																															
○ロックウール化粧吸音板	D R	※フラットタイプ(※9(準不燃) ○12( ) ・凹凸タイプ(※12(不燃) 15( ))																																																																																																																																															
・ロックウール吸音ボード1号	R W-B	※25																																																																																																																																															
・グラスウール吸音ボード2号32K	G W-B	※25(ガラスクロス包)																																																																																																																																															
○せっこうボード	G B-R	※12.5(不燃) 15(不燃) ○9.5(準不燃)																																																																																																																																															
・不燃積層せっこうボード	G B-N C	・9.5(不燃) 化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)																																																																																																																																															
・シージングせっこうボード	G B-S	※12.5(不燃) 15(不燃) 9.5(準不燃)																																																																																																																																															
・強化せっこうボード	G B-F	・12.5(不燃) 15(不燃)																																																																																																																																															
・せっこうラスボード	G B-L	9.5 12.5																																																																																																																																															
・化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	G B-D	9.5(準不燃) 12.5(不燃)																																																																																																																																															
・化粧せっこうボード(木目)	G B-D	9.5(準不燃) 12.5(不燃) 模様( )																																																																																																																																															
・普通合板	・	表面の樹種名 ※図示 板面の品質( ) 厚さ(mm) ( )																																																																																																																																															
・	・	接着の程度 1類 2類 ・防虫処理 難燃処理 防炎処理																																																																																																																																															
・コンクリート型枠用合板	・	厚さ(mm) ( )																																																																																																																																															
・構造用合板	・	厚さ(mm) ( )																																																																																																																																															
・天然木化粧合板	・	化粧板の樹種名( ) 接着の程度 1類 2類 厚さ(mm) ( ) ・防虫処理																																																																																																																																															
・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板 (・ポリエチレン化粧合板 (・プリント合板 (・)	・	表面性能 F FW W SW 接着の程度 1類 2類 厚さ(mm) ( ) ・防虫処理																																																																																																																																															
・ミディアムデンティファイバーボード	M D F	・3 7 9 12																																																																																																																																															
・单板張りパーティクルボード	・	・無研磨板 研磨板 10 12 15 18																																																																																																																																															
・化粧パーティクルボード	・	・単層オーバーレイ ・塗装 プラスチックオーバーレイ 10(難燃) 12(難燃)																																																																																																																																															
・ハードボード(素地)	H B	・無研磨板(スタンダード テンパード) 研磨板(スタンダード テンパード)																																																																																																																																															
・ハードボード(化粧)	・	・内装用 外装用 2.5 3.5 5 7																																																																																																																																															
・インシュレーションボード	I B	A級(天井仕上 内装仕上 ) 9 12 15 18																																																																																																																																															
目地工法の種類	せっこうボードのエッジの種類																																																																																																																																																
縫目処理工法	・テープエッジ ※ペベルエッジ																																																																																																																																																
突付け工法	※ペベルエッジ スクエアエッジ																																																																																																																																																
目透し工法	※スクエアエッジ ペベルエッジ																																																																																																																																																
24 ビニル幅木	<p>[6.8.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材種</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>高さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※軟質・硬質</td> <td>※1.5</td> <td>60 75 100</td> <td>図示</td> </tr> </tbody> </table>	材種	厚さ(mm)	高さ(mm)	施工箇所	※軟質・硬質	※1.5	60 75 100	図示	33 モルタル塗り	<p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする 下地モルタル塗りを行なうコンクリート素地面の処理 MCR工法 目荒し工法 壁タイル張りの工法 内装タイル 密着張り 改良圧着張り [表6.16.4]</p> <p>・密着張り 改良圧着張り [表6.16.4]</p>																																																																																																																																						
材種	厚さ(mm)	高さ(mm)	施工箇所																																																																																																																																														
※軟質・硬質	※1.5	60 75 100	図示																																																																																																																																														
25 ゴム床タイル張り	<p>[6.8.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>色柄</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>寸法(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・単層・複層</td> <td>・</td> <td>3.0 4.0 5.0 6.0 9.0</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	色柄	種類	厚さ(mm)	寸法(mm)	備考	・単層・複層	・	3.0 4.0 5.0 6.0 9.0	・		34 タイル張り	<p>・有機系接着剤によるタイル張り [6.16.4]</p>																																																																																																																																				
色柄	種類	厚さ(mm)	寸法(mm)	備考																																																																																																																																													
・単層・複層	・	3.0 4.0 5.0 6.0 9.0	・																																																																																																																																														
26 カーペット敷き	<p>[6.9.2][表6.9.1]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>織じゅうたん</th> <th>織り方</th> <th>パイル形状</th> <th>帶電性</th> <th>品質(公表単価(円/m<sup>2</sup>))</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・カットパイル</td> <td>・カットパイル</td> <td>・カットパイル</td> <td>・摘要する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・グブルフェースカット</td> <td>・グブルフェースカット</td> <td>・ループパイル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アキシスシステムカット</td> <td>・アキシスシステムカット</td> <td>・カット、ループ併用</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>色柄、パイル系の種類 ※模様のない無地のもの 種別 (A種 B種 C種)</p> <p>・タフティドカーペット</p>	織じゅうたん	織り方	パイル形状	帶電性	品質(公表単価(円/m <sup>2</sup> ))	・カットパイル	・カットパイル	・カットパイル	・摘要する		・グブルフェースカット	・グブルフェースカット	・ループパイル			・アキシスシステムカット	・アキシスシステムカット	・カット、ループ併用			35 セルフレベリング材塗り	<p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p> <p>・内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>																																																																																																																										
織じゅうたん	織り方	パイル形状	帶電性	品質(公表単価(円/m <sup>2</sup> ))																																																																																																																																													
・カットパイル	・カットパイル	・カットパイル	・摘要する																																																																																																																																														
・グブルフェースカット	・グブルフェースカット	・ループパイル																																																																																																																																															
・アキシスシステムカット	・アキシスシステムカット	・カット、ループ併用																																																																																																																																															
27 合成樹脂床	<p>[6.9.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>パイル形状</th> <th>寸法(mm)</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>品質(公表単価(円/m<sup>2</sup>))</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※第一種</td> <td>・カットパイル</td> <td>※ループパイル</td> <td>※500×500</td> <td>※6.5 標準品</td> </tr> <tr> <td>・第二種</td> <td>・カットパイル</td> <td>・ループパイル</td> <td>・</td> <td>7.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>タイルカーペットの敷き方 平場 市松敷き 模様流し [6.9.3]</p> <p>階段部分 模様流し 市松敷き</p> <p>下敷き材 ※JIS L 3204(反毛フェルト)に基づく第2種2号、呼び厚さ8.0mm [6.9.2]</p> <p>取付け用付属品 見切り (材質 種類 形状) 図示</p> <p>抑え金物 (材質 種類 形状) 図示</p> <p>[6.10.3][表6.10.4~表6.10.8]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td>※図示</td> <td>・</td> <td>※平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・弹性ウレタン樹脂系塗床</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・つや消し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td>※図示</td> <td>・薄膜流しのべ工法</td> <td>・平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・エポキシ樹脂系塗床</td> <td>・</td> <td>・厚膜流しのべ工法</td> <td>・防滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・薄膜型塗床</td> <td>※図示</td> <td>・樹脂モルタル工法</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>塗床材の塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p>	種類	パイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質(公表単価(円/m <sup>2</sup> ))	※第一種	・カットパイル	※ループパイル	※500×500	※6.5 標準品	・第二種	・カットパイル	・ループパイル	・	7.0	種別	施工箇所	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗床材	※図示	・	※平滑仕上げ	・弹性ウレタン樹脂系塗床	・	・	・つや消し仕上げ	・厚膜型塗床材	※図示	・薄膜流しのべ工法	・平滑仕上げ	・エポキシ樹脂系塗床	・	・厚膜流しのべ工法	・防滑仕上げ	・薄膜型塗床	※図示	・樹脂モルタル工法	・	36 一般事項	<p>屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆とする 防火材料 屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所: )</p>																																																																																																							
種類	パイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質(公表単価(円/m <sup>2</sup> ))																																																																																																																																													
※第一種	・カットパイル	※ループパイル	※500×500	※6.5 標準品																																																																																																																																													
・第二種	・カットパイル	・ループパイル	・	7.0																																																																																																																																													
種別	施工箇所	工法	仕上げの種類																																																																																																																																														
・厚膜型塗床材	※図示	・	※平滑仕上げ																																																																																																																																														
・弹性ウレタン樹脂系塗床	・	・	・つや消し仕上げ																																																																																																																																														
・厚膜型塗床材	※図示	・薄膜流しのべ工法	・平滑仕上げ																																																																																																																																														
・エポキシ樹脂系塗床	・	・厚膜流しのべ工法	・防滑仕上げ																																																																																																																																														
・薄膜型塗床	※図示	・樹脂モルタル工法	・																																																																																																																																														
28 壁紙張り	<p>[6.14.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>程度</th> <th>防火性能</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※塩化ビニル樹脂系</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃 難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃 難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・不燃</td> <td>・準不燃 難燃</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>素地ごしらえ モルタル面及びプラスチック面 A種 B種 [6.14.3][表7.3.4]</p> <p>コンクリート面及びALCパネル面 A種 B種 [6.14.3][表7.3.5]</p> <p>せっこうボード及びその他のボード面 A種 B種 [6.14.3][表7.3.7]</p> <p>壁紙のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの [6.14.2]</p>	種類	程度	防火性能	施工箇所	※塩化ビニル樹脂系	・不燃	・準不燃 難燃		・	・不燃	・準不燃 難燃		・	・不燃	・準不燃 難燃		37 下地調整	<p>屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆とする 防火材料 屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所: )</p> <p>塗替え R B種の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す </p>																																																																																																																														
種類	程度	防火性能	施工箇所																																																																																																																																														
※塩化ビニル樹脂系	・不燃	・準不燃 難燃																																																																																																																																															
・	・不燃	・準不燃 難燃																																																																																																																																															
・	・不燃	・準不燃 難燃																																																																																																																																															



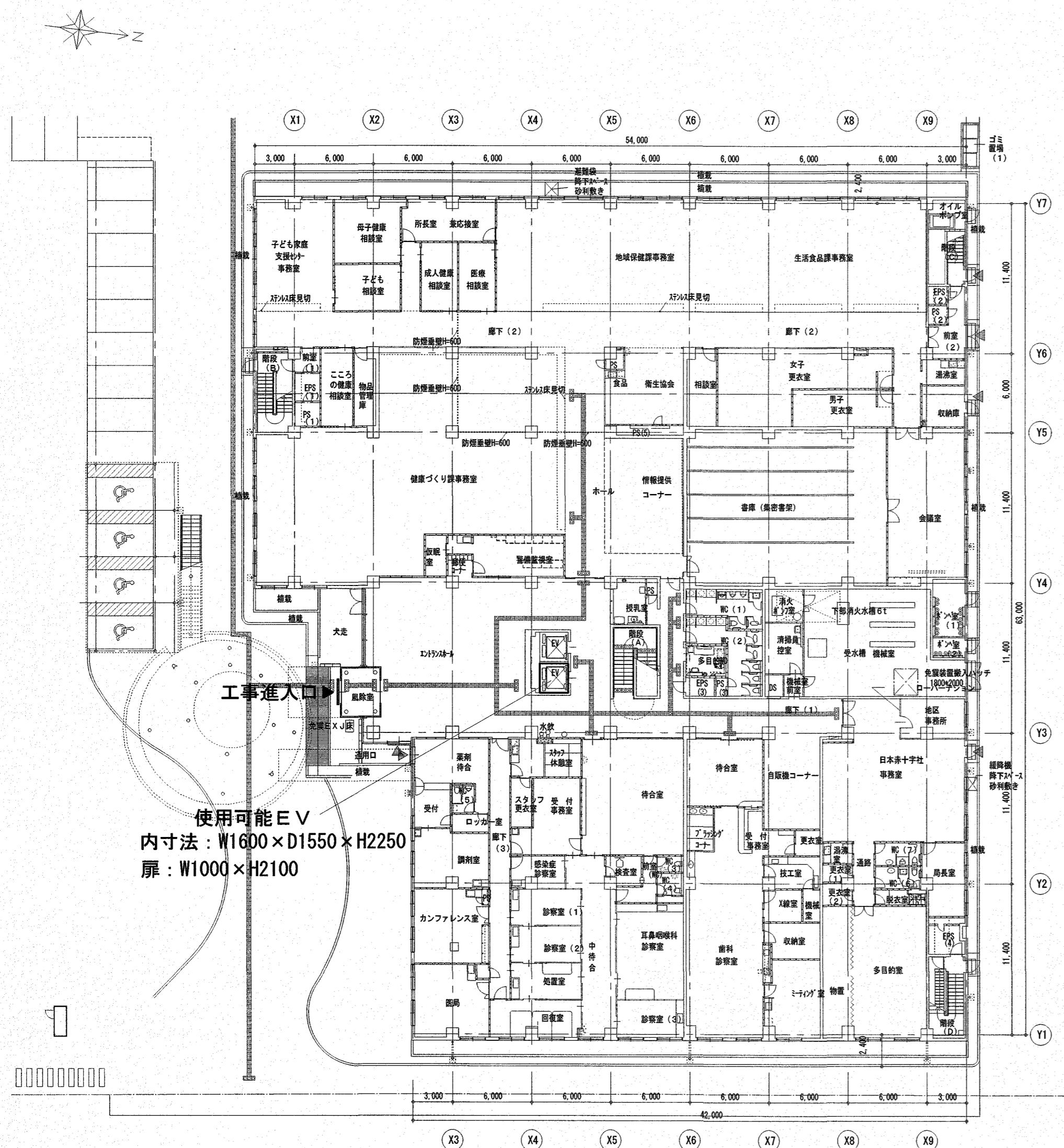
工事概要	
1. 内装改修	
2. 建具改修	



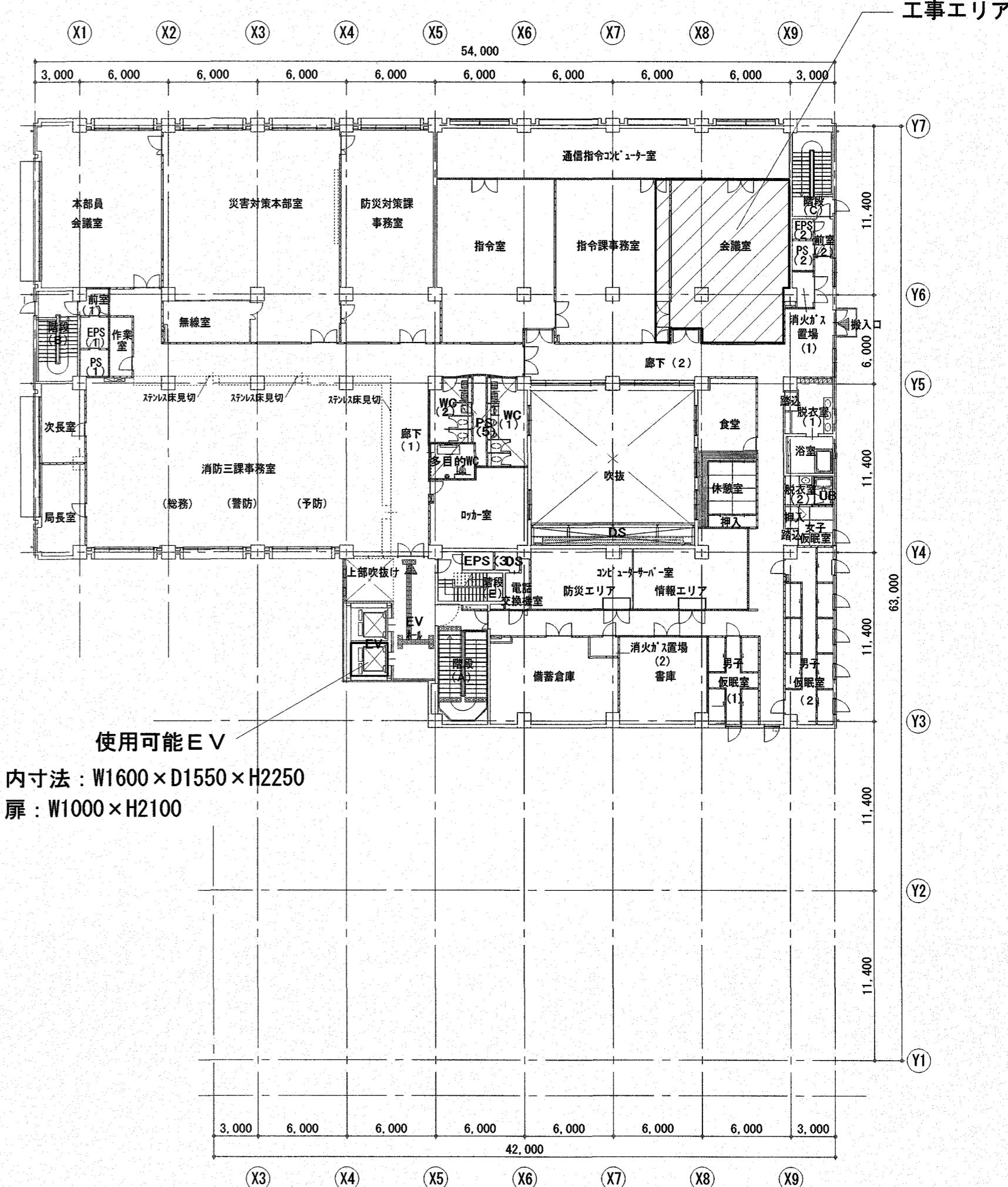
内部仕上表

: 改修範囲外を示す

	室名	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	天井高さ 3,400	備考	排煙 (建築基準法)
改修前	指令課事務室	タイルカーペット【一部撤去】 OA扉 (耐荷重5000N/kg) 【一部撤去】	コンクリート下地	①	ビニール床幅木 H=60 【一部撤去】	⑩ ⑪	EP塗 GB-R(7)9.5+12.5 EP塗【一部撤去】	コンクリート打放し下地 LGS65形壁下地組【一部撤去】	⑫	DR(7)12 (GB-R(7)9.5下張り) 【一部撤去】	LGS天井下地組【一部撤去】 【一部撤去】	2,700		告示(4)
	会議室	タイルカーペット【一部撤去】 OA扉 (耐荷重5000N/kg) 【一部撤去】	コンクリート下地	①	ビニール床幅木 H=60 【一部撤去】	⑩ ⑪	EP塗 GB-R(7)9.5+12.5 EP塗【一部撤去】	コンクリート打放し下地 LGS65形壁下地組【一部撤去】	⑫	DR(7)12 (GB-R(7)9.5下張り) 【一部撤去】	LGS天井下地組【一部撤去】 3,000	2,700		告示(4)
改修後	指令課事務室	タイルカーペット敷き【一部新設】 OA扉 (耐荷重5000N/kg) 【一部新設】	既存コンクリート下地	①	【一部新設】 ビニール床幅木 H=60	⑩ ⑪ ⑫	【新設】EP塗 【新設】EP塗 【新設】GB-R(7)9.5+12.5 EP塗	既存コンクリート面 既存ボード面	⑬	【一部新設】 DR(7)12 (GB-R(7)9.5下張り)	LGS天井下地組【一部新設】	2,700		告示(4), 機械排煙
	会議室	タイルカーペット敷き【一部新設】 OA扉 (耐荷重5000N/kg) 【一部新設】	既存コンクリート下地	①	【一部新設】 ビニール床幅木 H=60	⑩ ⑪ ⑫	【新設】EP塗 【新設】EP塗 【新設】GB-R(7)9.5+12.5 EP塗	既存コンクリート面 既存ボード面 【新設】LGS90形壁下地組	⑬	【一部新設】 DR(7)12 (GB-R(7)9.5下張り)	LGS天井下地組【一部新設】 3,000	2,700		機械排煙



既存 1階平面図 S=1/300



既存 5 階平面図 S=1/300

ARTICLE

係	係長	課長補佐	課
田部	西	松木	丸太

長 引 付	PROJECT	消防対策本部会議室改修工事
	SUBJECT	1階、5階平面図

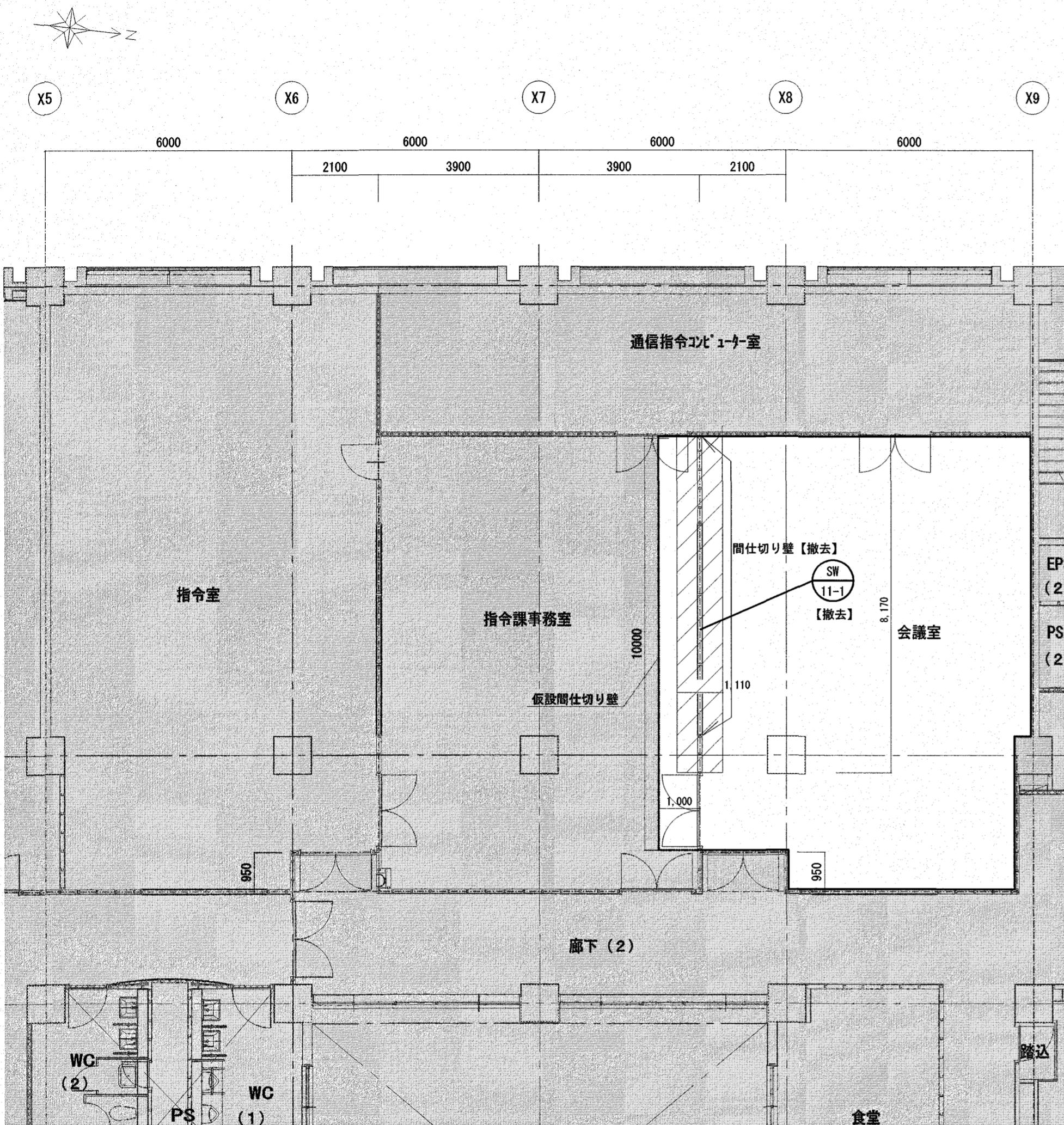
1

# AL 建築設計事務所株式会社

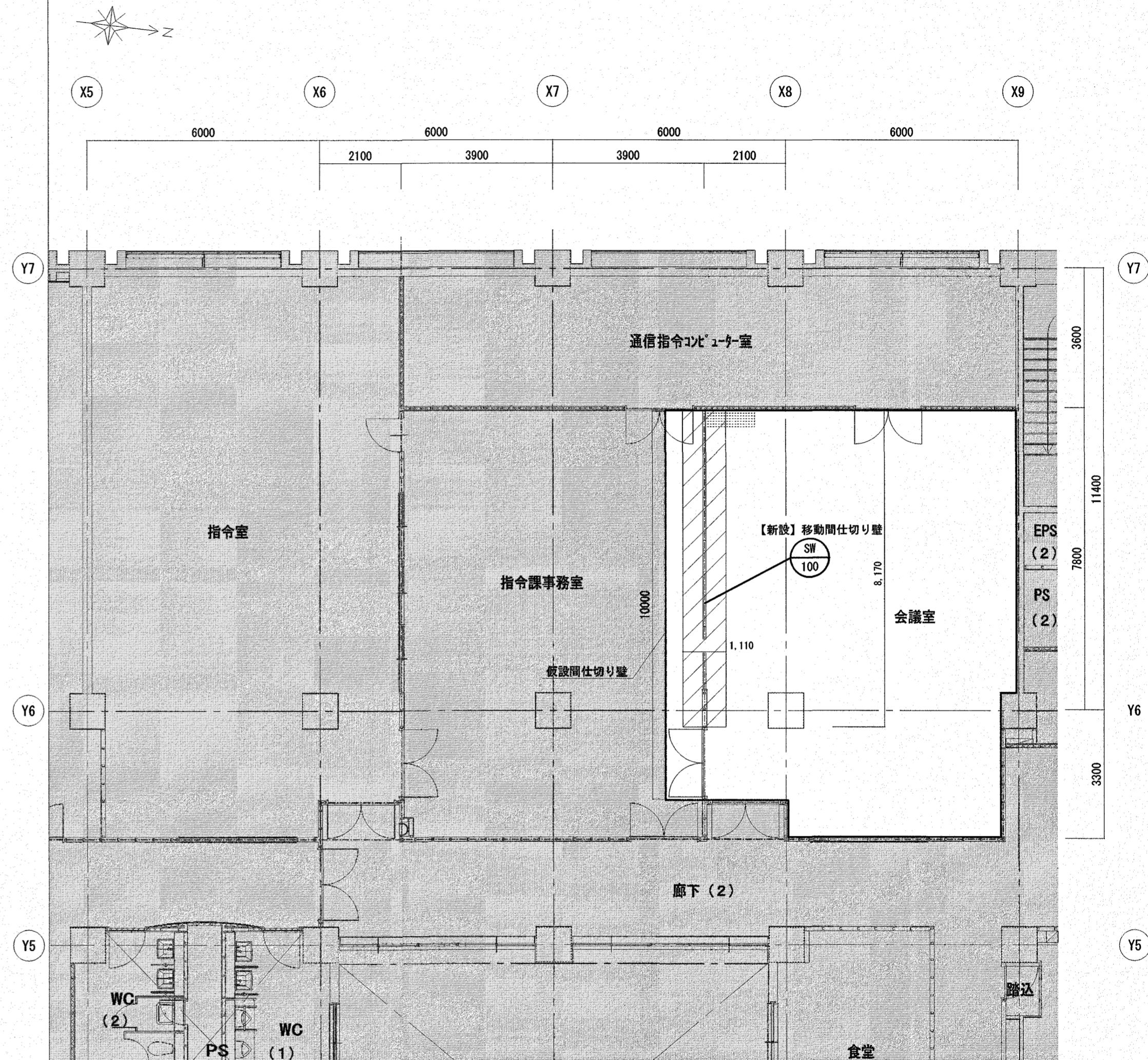
高知市知高町1-5-1 三建ビル4F  
TEL: 088-821-8605 Fax: 088-821-8606  
事務所 高知県知事許可 第1278号  
（大田）第327025号 計本一英

DRAW	PAGE NO.
	A — 07

## 改修前



## 改修後



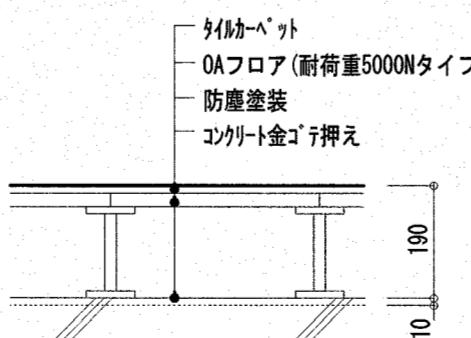
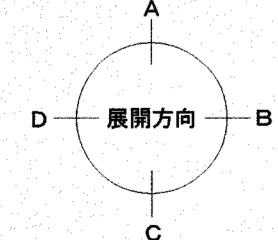
## 凡例

<input type="checkbox"/>	消火器ボックス

5階平面図（改修前） S=1/100

: 改修範囲外を示す

: OAロア【撤去】範囲を示す



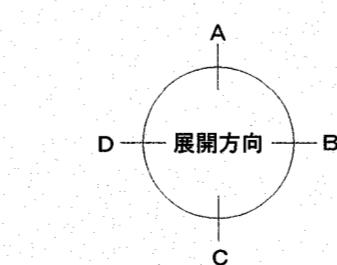
既存床詳細図 S=1/10

## 凡例

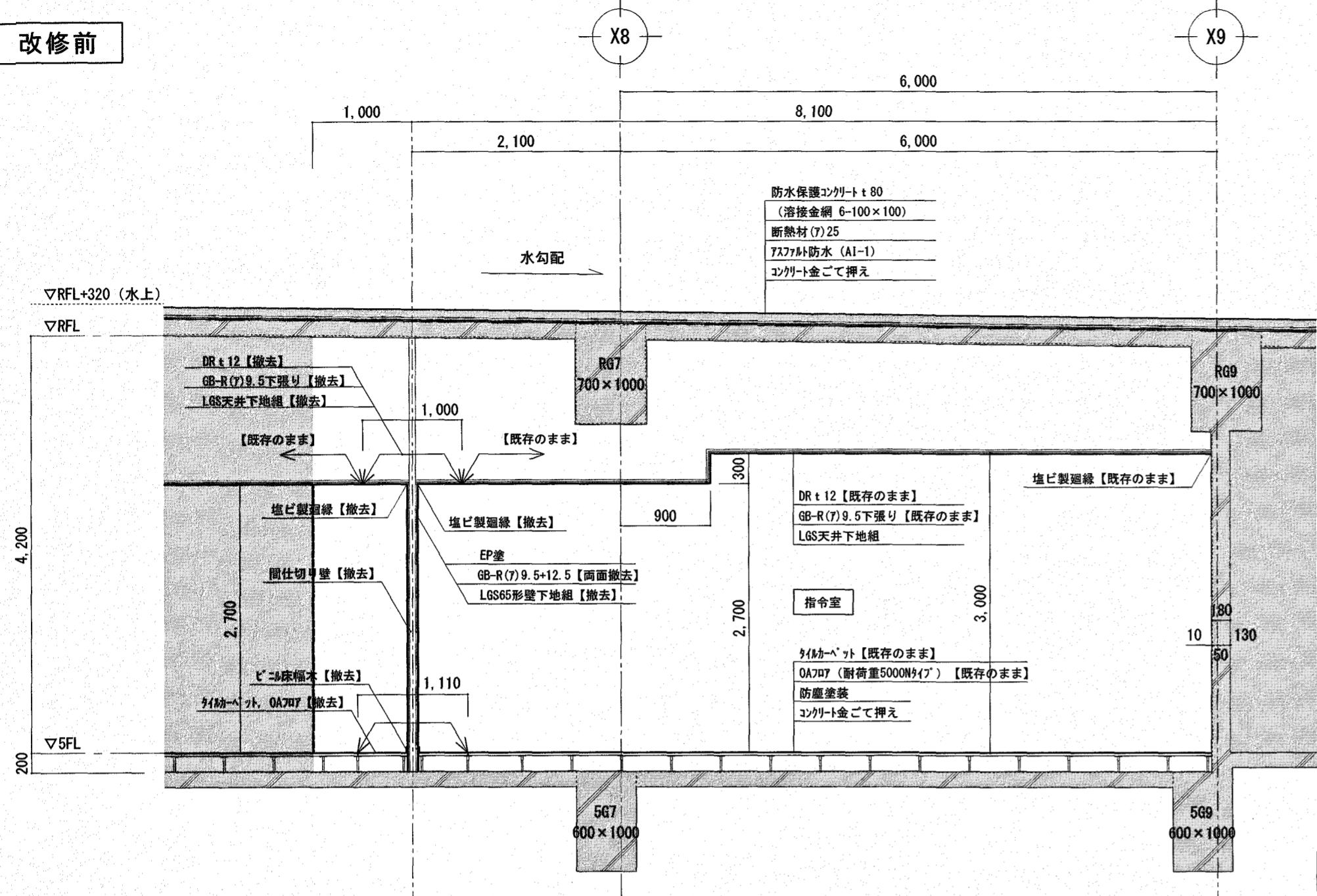
<input type="checkbox"/>	消火器ボックス

5階平面図（改修後） S=1/100

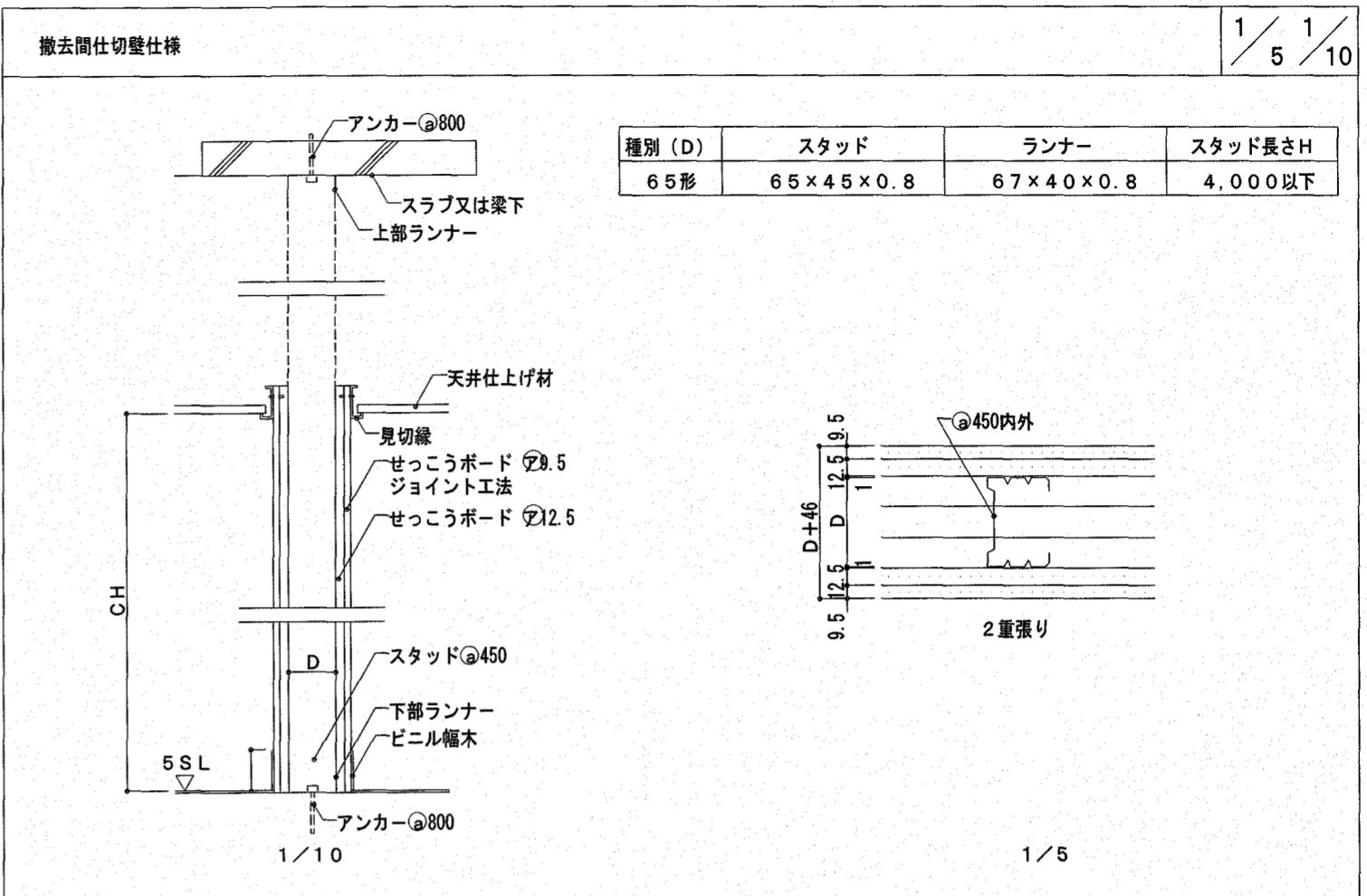
: 改修範囲外を示す

: 【新設】OAロア範囲を示す  
(仕様は既存同等)

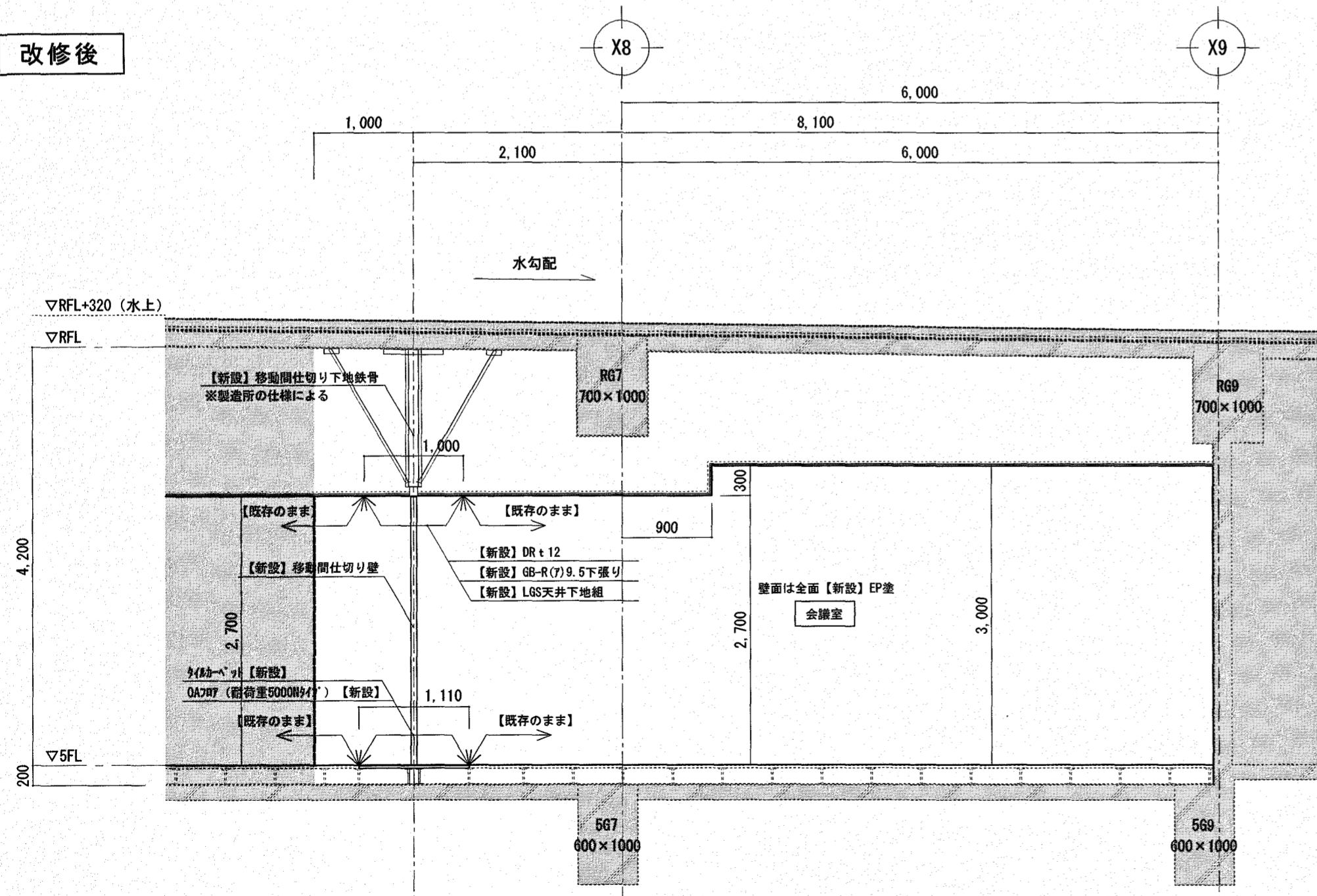
## 改修前



撤去間仕切壁仕様

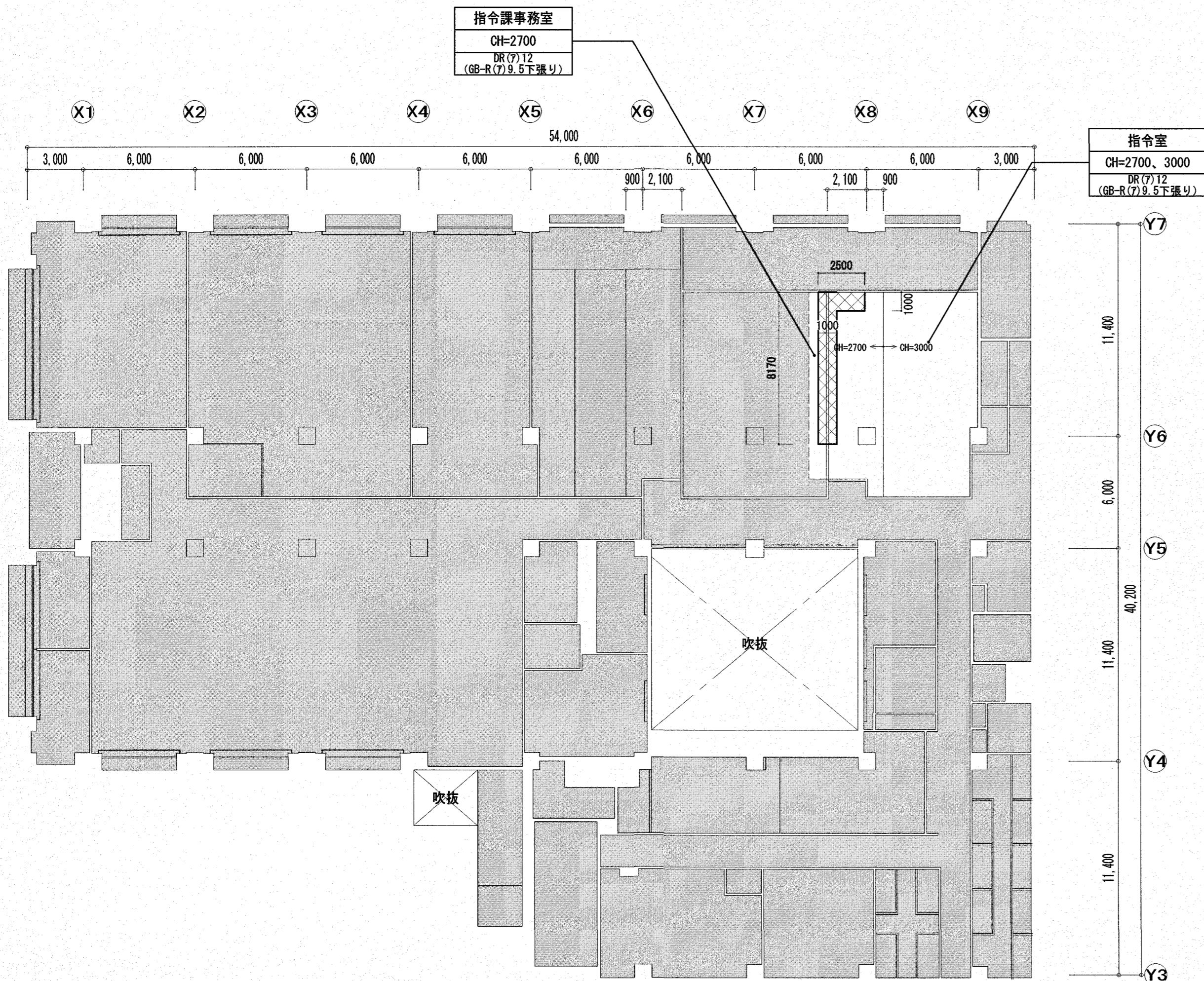
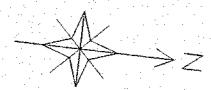


## 改修後



: 改修範囲外を示す

改修前



5階天井伏図（改修前）

S=1/200

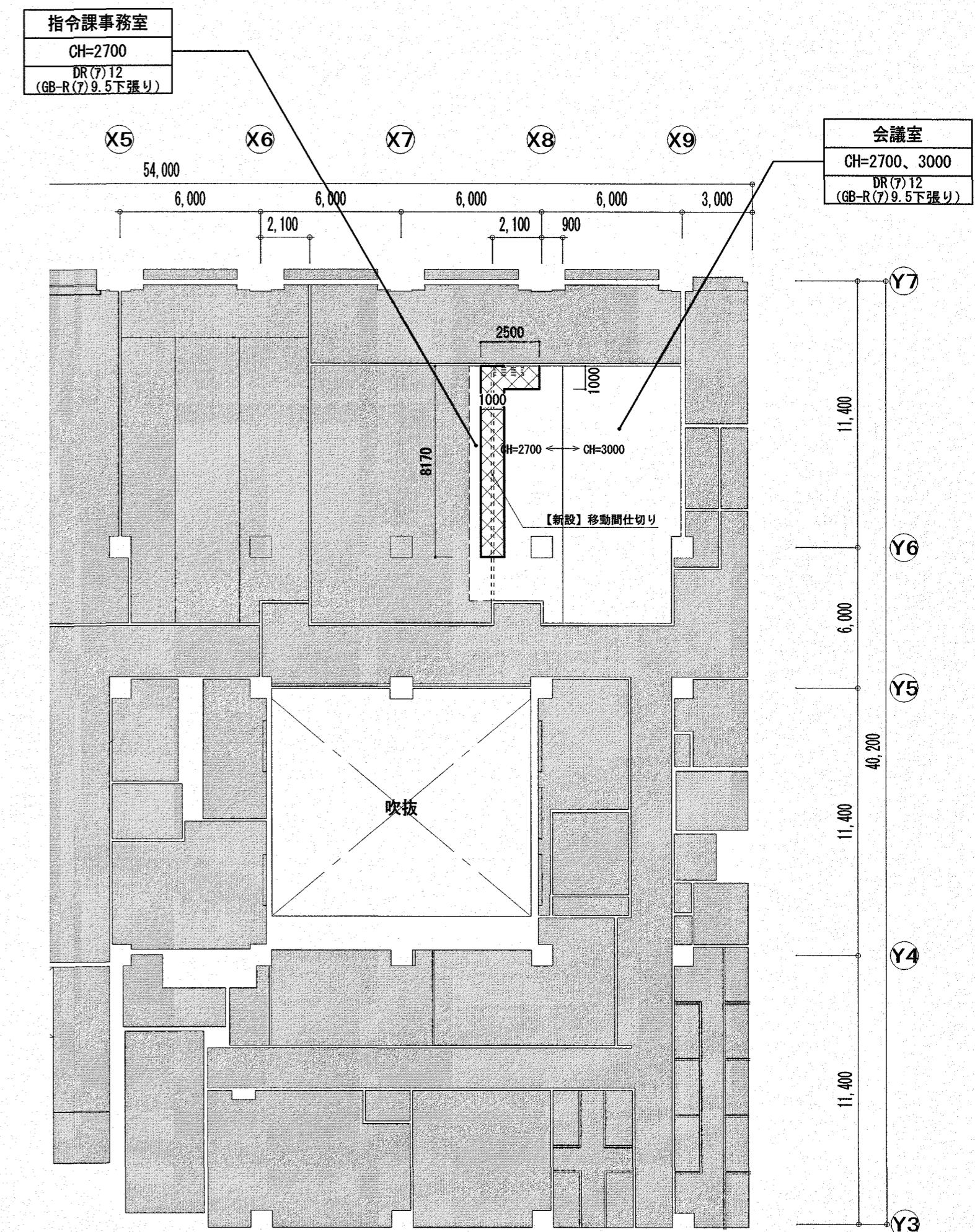
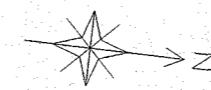
S=1/200

: 改修範囲外を示す

 仕上・下地共【撤去】部分を示す  
（インサート【残置】）

※上記以外の部分は【既存のまま】とする。

改修後



5階天井伏図（改修後）

S=1/200

S=1/200

天井・壁取合い端部：【新設】塩ビ製廻縁

凡

点検口 450×450

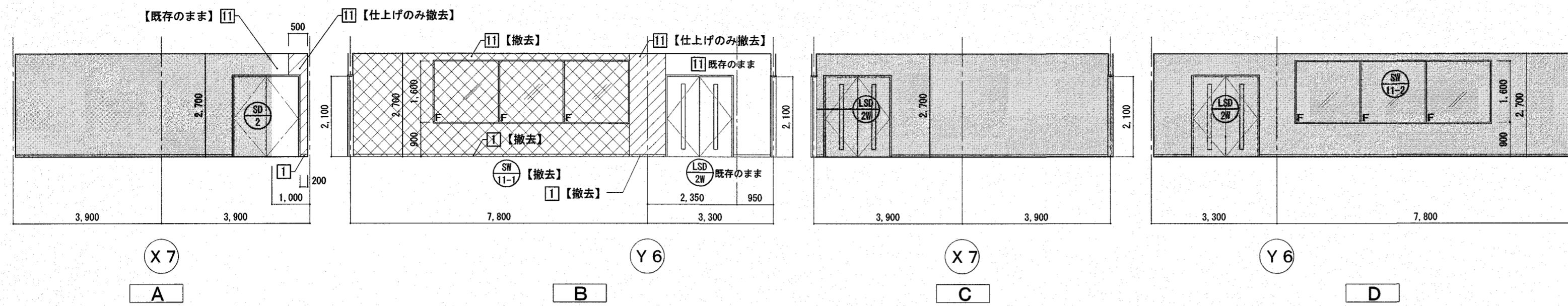
：改修範囲外を示す

【新設】仕上・下地部分を手すり

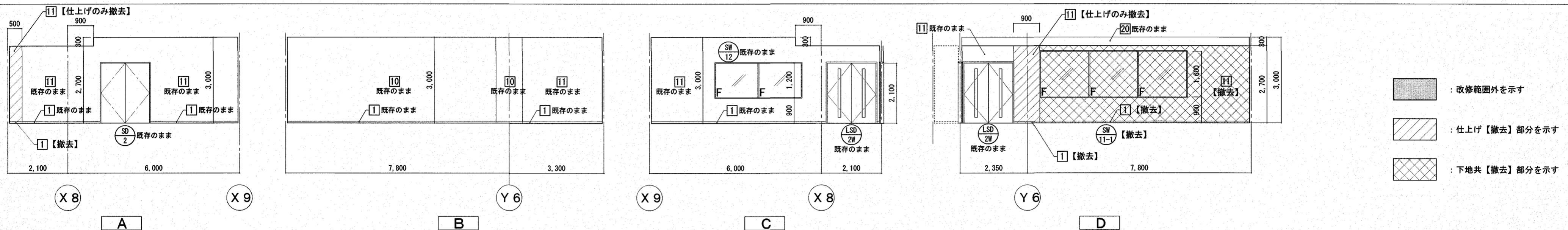
※上記以外の部分は【既存のまま】とする。

備考	天井仕上げDRの詳細な撤去、新設位置は現地目地合せとする。	係 	係長 	課長補佐 	課長 	PROJECT 消防対策本部会議室改修工事	DATE		AL 建築設計事務所株式会社 Architect Laboratory design office Co., Ltd. 高知市知寄町1-5-1 三建ビル4F Tel: 088-821-8605 Fax: 088-821-8606 一級建築士事務所 高知県知事許可 第1278号 管理建築士 一級建築士(大臣)第327025号 計本 一英	DRAW	PAGE NO.
	SUBJECT 5階天井伏図（改修前・後）					SCALE 1/200				A — 10	

指令課事務室



指令室

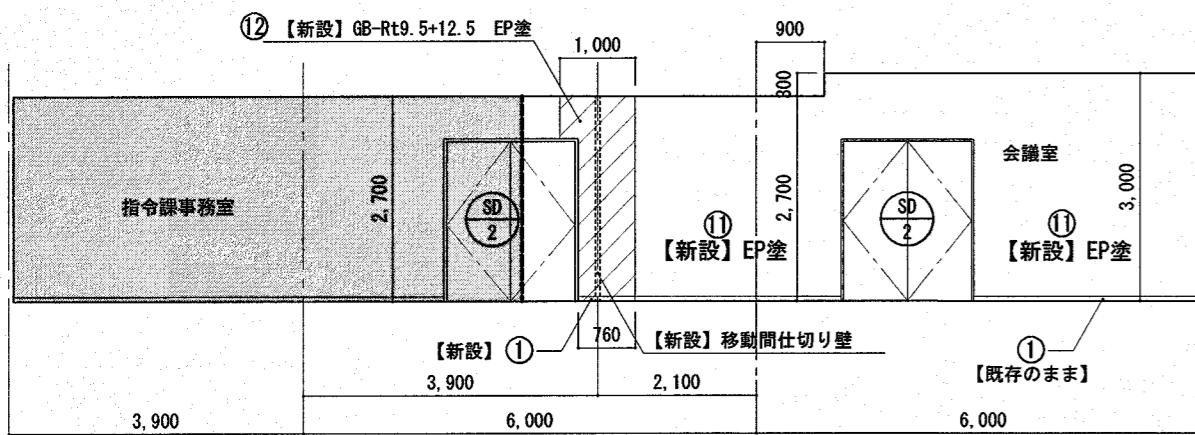


## 内部仕上表

：改修範囲外を示す

	室名	床仕上	床下地	符号	巾木	符号	壁仕上	壁下地	符号	天井仕上	天井下地	天井高さ
改修前	指令課事務室	タイルカーペット【一部撤去】 OAフロフ (耐荷重5000Nタイプ) 【一部撤去】	コンクリート下地	[1]	ビニール床幅木 H=60 【一部撤去】	[10] [11]	EP塗 GB-R(7)9.5+12.5 EP塗【一部撤去】	コンクリート打放し下地 LGS65形壁下地組【一部撤去】	[20]	DR(7)12 (GB-R(7)9.5下張り) 【一部撤去】	LGS天井下地組【一部撤去】	2,700
	会議室	タイルカーペット【一部撤去】 OAフロフ (耐荷重5000Nタイプ)	コンクリート下地	[1]	ビニール床幅木 H=60 【一部撤去】	[10] [11]	EP塗 GB-R(7)9.5+12.5 EP塗【一部撤去】	コンクリート打放し下地 LGS65形壁下地組【一部撤去】	[20]	DR(7)12 (GB-R(7)9.5下張り) 【一部撤去】	LGS天井下地組【一部撤去】	2,700 3,000

## 指令課事務室・会議室

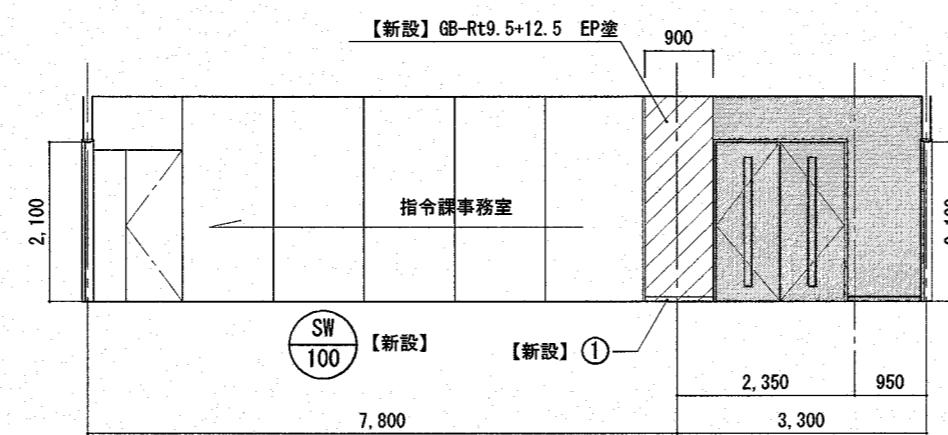


(X 7)

(X 8)

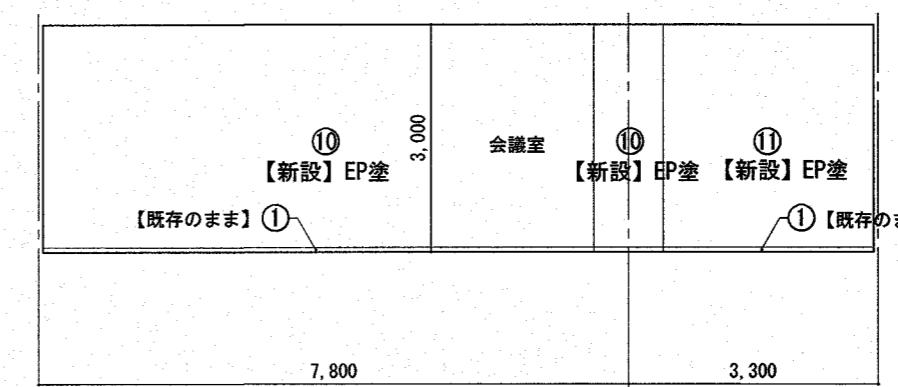
(X 9)

A



(Y 6)

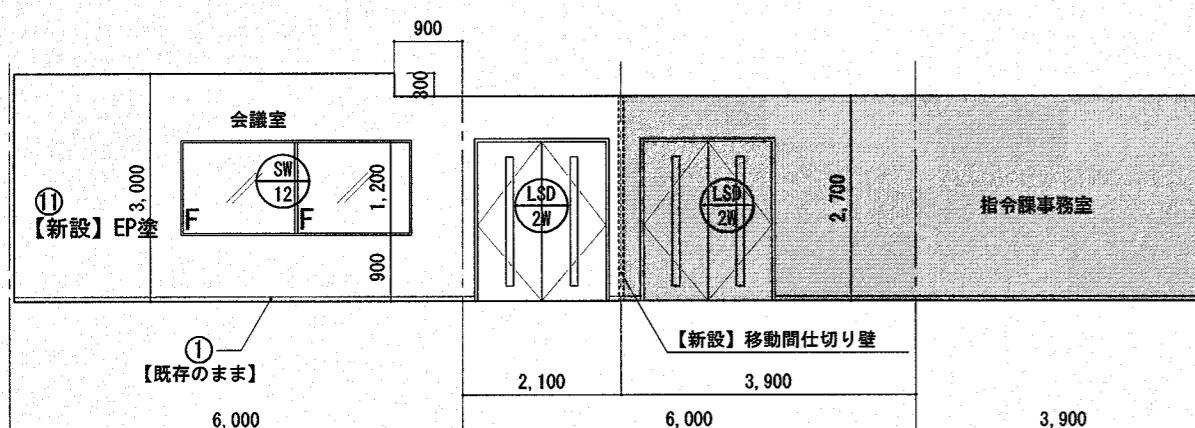
B



(Y 6)

B

## 指令課事務室・会議室

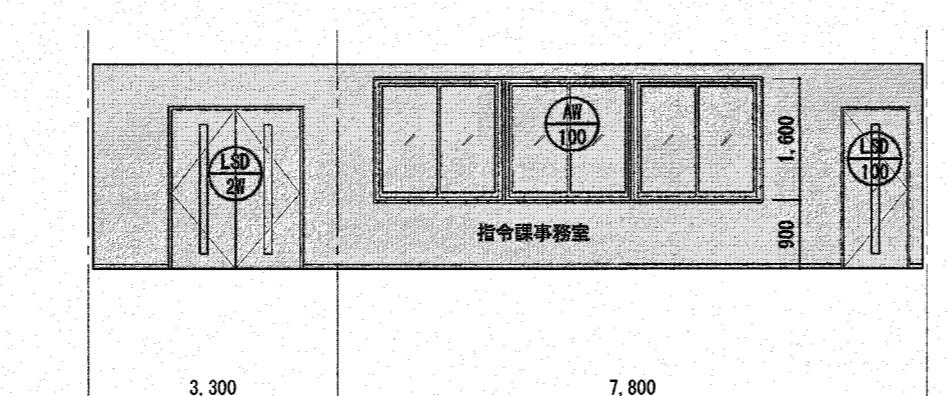


(X 9)

(X 8)

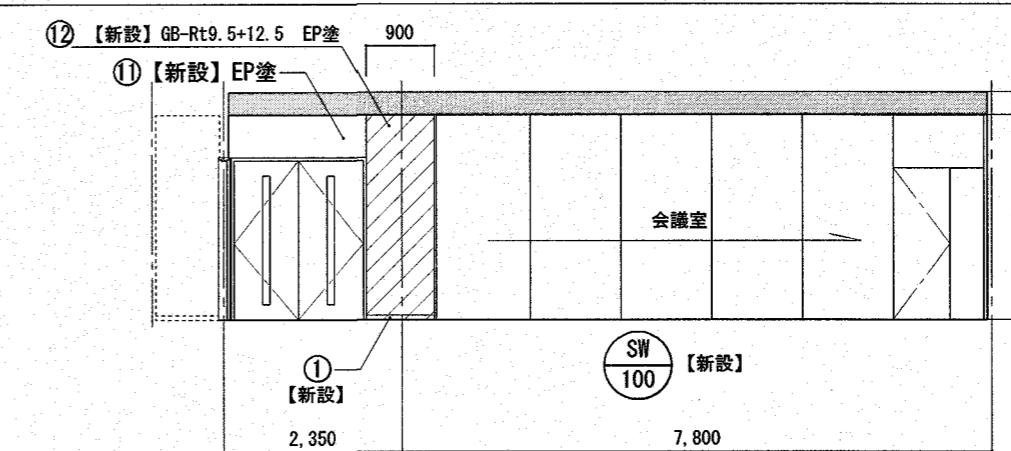
(X 7)

C



(Y 6)

D



(Y 6)

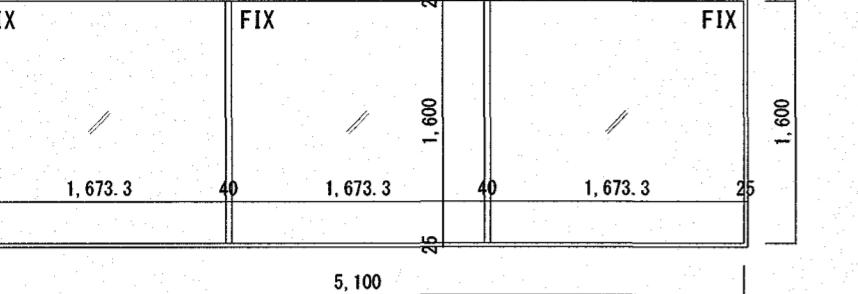
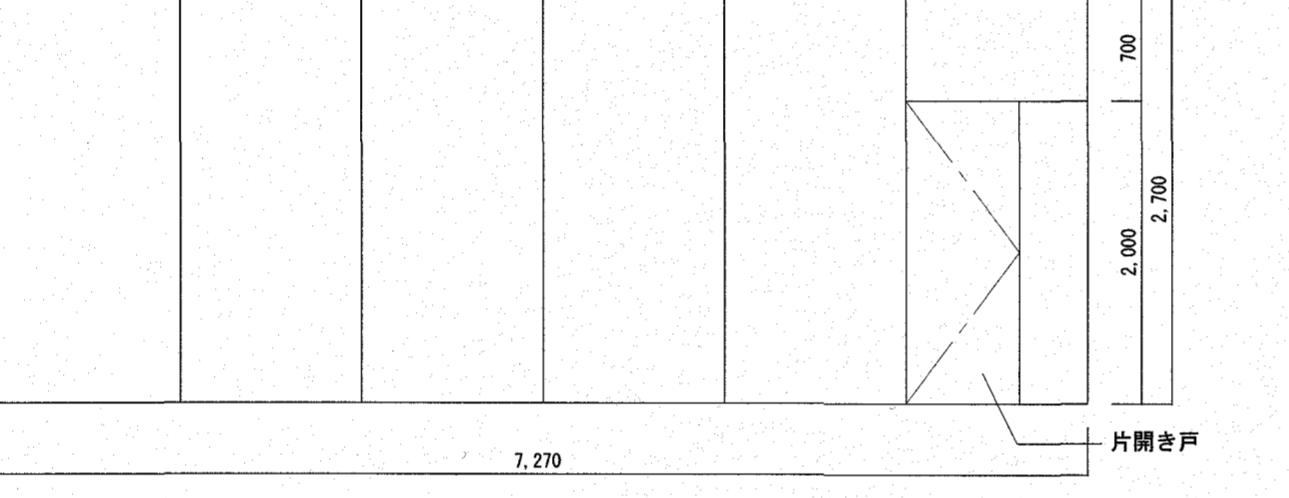
D

: 改修範囲外を示す

内部仕上表

: 改修範囲外を示す

改修後	室名	床仕上		床下地		符号	巾木	符号	壁仕上		壁下地		符号	天井仕上		天井下地		天井高さ
		タイルかべ、パット敷き【一部新設】 OA707(耐荷重5000Nタイプ) 【一部新設】	既存コンクリート下地						⑩ 【新設】EP塗 ⑪ 【新設】EP塗 ⑫ 【新設】GB-R(7)9.5+12.5 EP塗	既存コンクリート面 既存ボード面				⑯ 【一部新設】 DR(7)12 (GB-R(7)9.5下張り)	LGS天井下地組【一部新設】	2,700		
	会議室	タイルかべ、パット敷き【一部新設】 OA707(耐荷重5000Nタイプ) 【一部新設】	既存コンクリート下地	①	【一部新設】 ビニール床幅木 H=60	⑩ 【新設】EP塗 ⑪ 【新設】EP塗 ⑫ 【新設】GB-R(7)9.5+12.5 EP塗	既存コンクリート面 既存ボード面	⑯ 【一部新設】 DR(7)12 (GB-R(7)9.5下張り)	LGS天井下地組【一部新設】	2,700	3,000							

記号・位置	SN 11-1	会議室～指令課事務室	撤去									
			1ヵ所									
姿図												
		既存仕様										
型式	スチール枠FIX窓											
種類見込	枠:SOP塗 枠見込135											
ガラス他	強化トライt6+t6											
建具金物	標準金物一式											
備考	ブラインド内蔵											
記号・位置	SN 100	会議室～指令課事務室	新設 1ヵ所									
姿図												
		新設仕様										
型式	片開き戸付移動間仕切り壁（遮音タイプ、ギア仕様）											
種類見込	亜鉛めつき鋼板（焼付塗装仕上）表面材：ガ-鋼板 t 0.5 裏打ち材：石こうボード	扉厚：60mm										
ガラス他												
建具金物	アルミ製ハンドル、操作ハンドル、その他付属金物一式（扉部）ケースハンドル、サムターン/空錠											
備考	グラスクール 32kg/m <sup>3</sup> t=60											
記号・位置												
型式												
種類見込												
ガラス他												
建具金物												
備考												
ARTICLE		係	係長	課長補佐	課長	PROJECT	消防対策本部会議室改修工事	DATE		AL建築設計事務所株式会社	DRAW	PAGE NO.
		(印)	(印)	(印)	(印)	SUPERVISOR	施工者	SCALE	1/50	高知市大高町1-5-1 三建ビル4F Architect Laboratory design office Co., Ltd. Tel: 088-821-8605 Fax: 088-821-8606 一般建築等十種許可 高知県知事認可 第1278号	A — 13	